



配配メールコネクタ

配配メール kintone 連携
連携設定マニュアル

目次

はじめに	3
コネクタでできること	3
連携を行うための手順	6
第 1 章 事前準備	7
1.1 事前準備 配配メール	8
1.1.1 API トークンの発行	8
1.2 事前準備 kintone	9
1.2.1 顧客情報アプリ API トークンの発行	9
1.2.2 顧客反応履歴情報アプリ kintone アプリ導入	10
1.2.3 顧客反応履歴情報アプリ API トークンの発行	12
1.2.4 Bridge フォーム連携アプリ kintone アプリ導入	13
1.2.5 Bridge フォーム連携アプリ API トークンの発行	15
第 2 章 操作手順	16
2.1 コネクタの設定	17
2.1.1 ログイン	17
2.1.2 パスワード変更	18
2.1.3 配配メール-kintone 連携 設定手順	20
2.2 kintone プラグインの設定	53
2.2.1 kintone プラグインの適用	53
2.3 連携の実行	55
2.3.1 「顧客情報連携」手動実行の手順	57
2.3.2 「顧客情報連携」kintone からの実行の手順	60
2.3.3 「配信停止禁止顧客連携」手動実行の手順	62
2.3.4 「顧客閲覧 URL 連携」手動実行の手順	64
2.3.5 「顧客反応履歴情報取込連携」手動実行の手順	66
2.3.6 「Bridge フォーム連携」手動実行の手順	70
2.3.7 実行詳細情報の確認（顧客反応履歴情報取込連携）	75
2.3.8 実行詳細情報の確認（Bridge フォーム連携）	77
2.3.9 実行エラー情報の確認	79
2.4 ログアウト	80
2.4.1 ログアウト	80
付録	81

付録 1 顧客情報連携.....	82
1.1 連携項目.....	82
1.2 連携条件.....	85
1.3 連携条件に関する注意事項.....	92
1.4 連携に関する注意事項.....	93
付録 2 配信停止禁止顧客連携.....	95
2.1 連携概要.....	95
2.2 連携項目.....	98
付録 3 顧客閲覧 URL 連携.....	108
3.1 連携項目.....	108
付録 4 顧客反応履歴情報取込連携.....	109
4.1 連携概要.....	109
4.2 連携先 kintone アプリ.....	111
4.3 顧客データベース項目の連携.....	112
4.4 「顧客反応履歴情報取込連携」切り替え手順(2024年6月アップデート).....	113
付録 5 Bridge フォーム連携.....	121
5.1 連携概要.....	121
5.2 連携先 kintone アプリ.....	123
5.3 顧客データベース項目の連携.....	124
付録 6 注意事項.....	125
6.1 kintone 項目の同期.....	125
6.2 配信メール設定項目の同期.....	127
6.3 連携実行スケジュール.....	129

はじめに

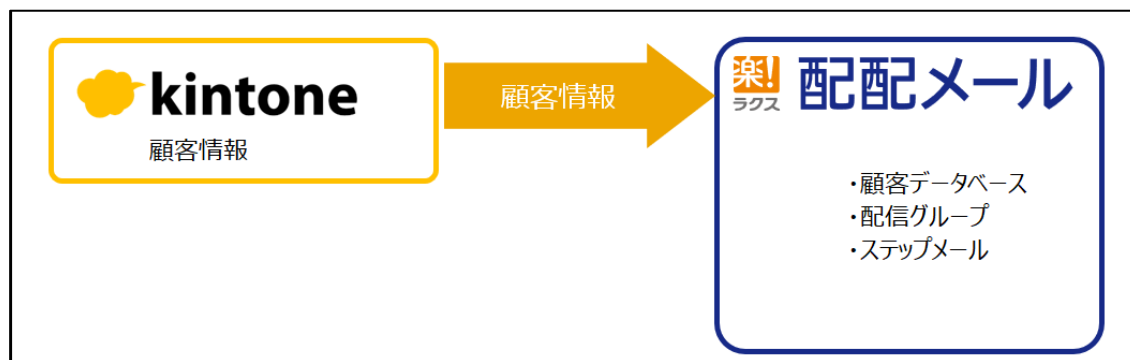
コネクタでできること

- 顧客情報連携

『kintone』で管理している顧客情報を、『配配メール』の「顧客データベース」、「配信グループ」、もしくは「ステップメール」へ連携します。

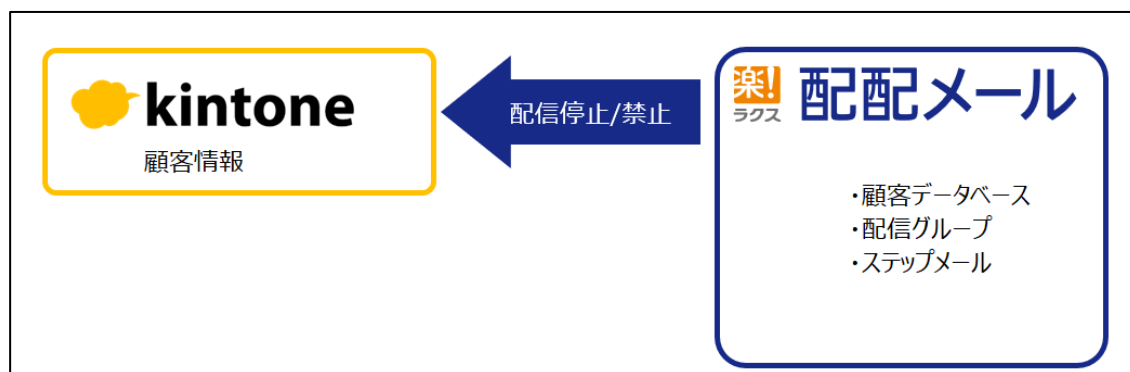
また、「配配メールコネクタ kintone プラグイン」の設定を行うことで、

『kintone』のレコード一覧画面から顧客情報を連携することができます。



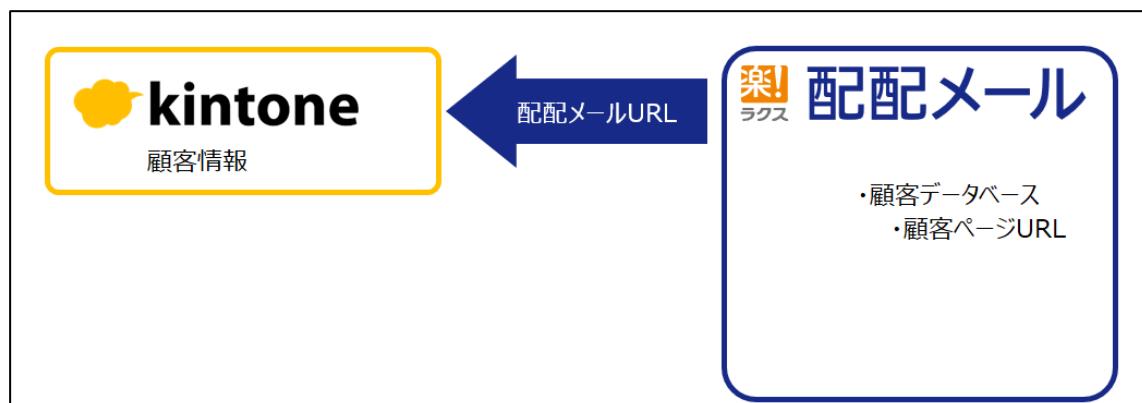
- 配信停止禁止顧客連携

『配配メール』の配信状態 (配信停止、配信禁止) を『kintone』の顧客情報へ連携します。



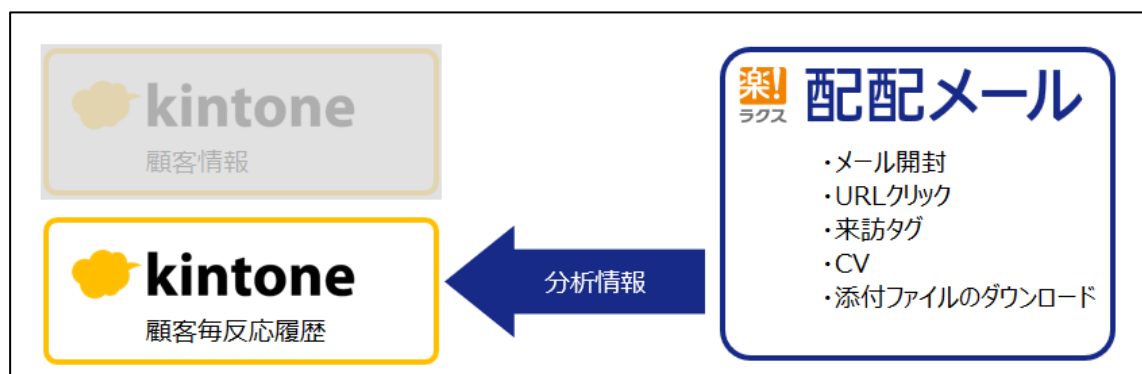
- 顧客閲覧 URL 連携

『配配メール』の顧客毎の閲覧ページ URL を、『kintone』の顧客情報へ連携します。



- 顧客反応履歴情報取込連携

『配配メール』における顧客の反応履歴情報(メール開封、メール内の URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード)を、『kintone』へ連携します。



※ 「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」、

「Bridge フォーム連携」とは別の kintone アプリへの連携となります。

※ 連携先 kintone アプリを、『配配メールコネクタ』からダウンロードできる、

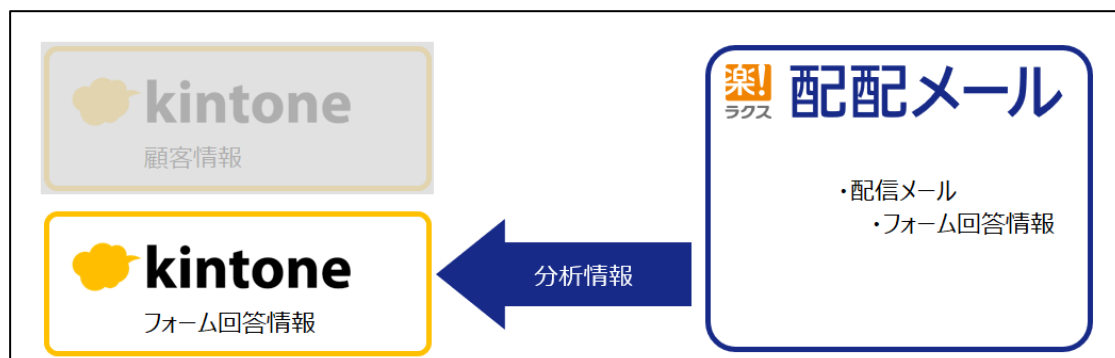
「kintone テンプレート」から作成することができます。

詳細は、「第 1 章 事前準備 1.2 「事前準備 kintone」の

1.2.2 「顧客反応履歴情報アプリ kintone アプリ導入」をご参照ください。

- Bridge フォーム連携

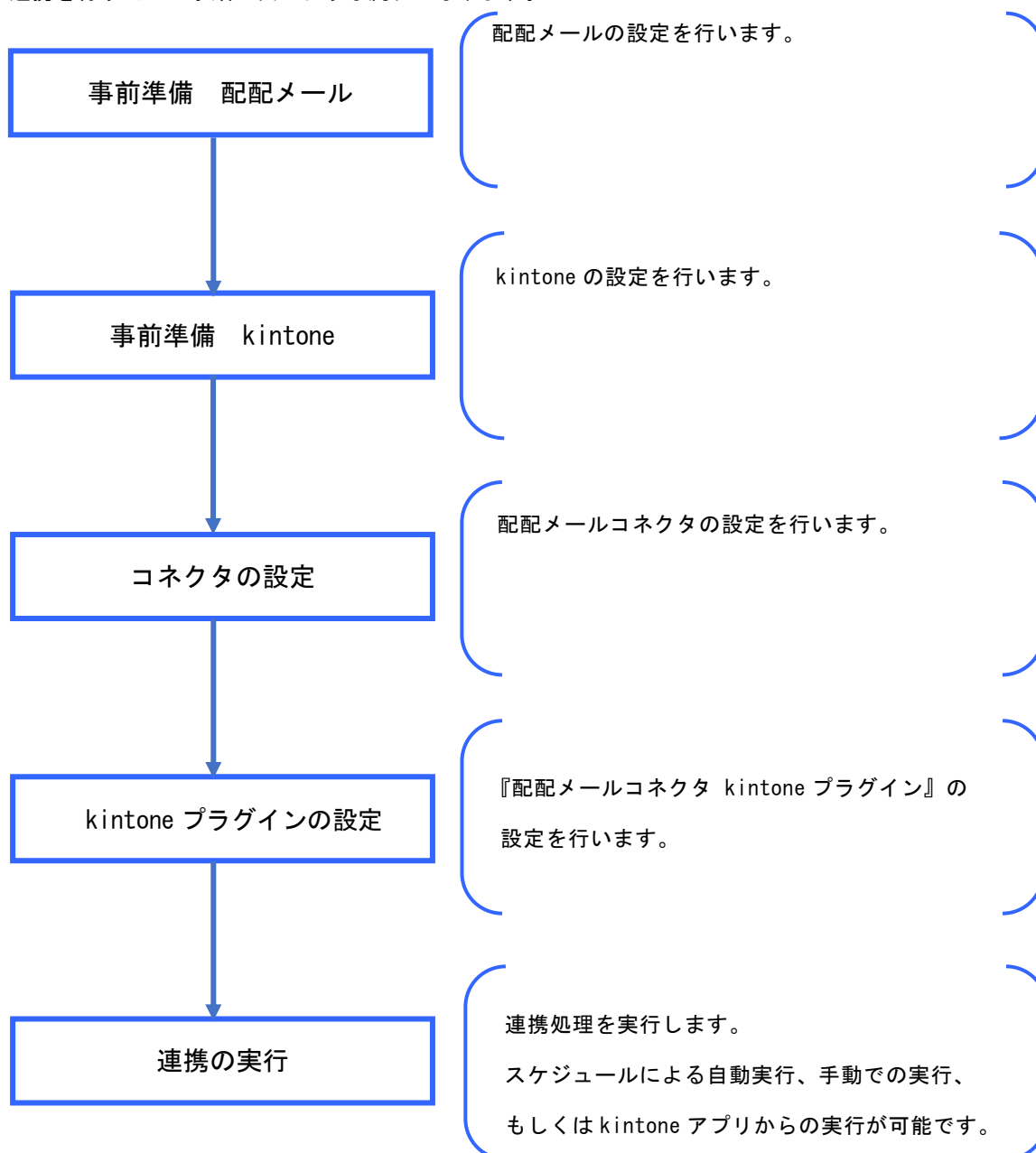
『配配メール』におけるフォームの回答情報を、『kintone』へ連携します。



- ※ 「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」、「顧客反応履歴情報取込連携」とは別の kintone アプリへの連携となります。
- ※ 「Bridge フォーム連携」を行う場合、「配配メール」にて「Bridge プラン」をご契約いただく必要があります。「Bridge プラン」以外の場合は連携できません。
- ※ 連携先 kintone アプリを、『配配メールコネクタ』からダウンロードできる、「kintone テンプレート」から作成することができます。詳細は、「第 1 章 事前準備 1.2 「事前準備 kintone」の 1.2.4 「Bridge フォーム連携アプリ kintone アプリ導入」をご参照ください。

連携を行うための手順

連携を行うための手順は次のような流れになります。



※ kintone アプリからのコネクタ実行を行わない場合は、
「kintone プラグインの設定」は実施不要です。

第 1 章 事前準備

1.1 事前準備 配配メール

『配配メール kintone 連携』を行うために、『配配メール』の事前準備を行います。

1.1.1 API トークンの発行

『配配メールコネクタ』と連携するために必要な、「API トークン」を発行します。

- 1 『配配メール』の[各種設定] > [各種設定メニュー] > [基本設定]に移動します。
- 2 「API トークン」部分を確認します。

API トークンが生成されている場合は値をコピーして控えてください。

API トークンが生成されていない場合は生成を行ってください。

1.2 事前準備 kintone

『配信メール kintone 連携』を行うために、『kintone』の事前準備を行います。

1.2.1 顧客情報アプリ API トークンの発行

「顧客情報連携(手動での実行、スケジュールでの実行、kintone からの実行)」、
「配信停止/禁止連携」、「顧客閲覧 URL 連携」において、
『配信メールコネクタ』と連携するために必要な、「API トークン」を発行します。

『配信メール』と連携を行う kintone アプリにて、「API トークン」を発行し、
表示されている値をコピーして控えてください。

APIトークン	アクセス権
4	<input checked="" type="checkbox"/> レコード閲覧 <input type="checkbox"/> レコード追加 <input checked="" type="checkbox"/> レコード編集 <input type="checkbox"/> レコード削除 <input type="checkbox"/> アプリ管理

アクセス権

以下の2つの権限に必ずチェックを入れてください。

レコード閲覧

レコード編集

※ 「API トークン」の発行方法については、以下の kintone ヘルプをご確認ください。

[\[kintone ヘルプ - API トークンを発行する\]](#)

1.2.2 顧客反応履歴情報アプリ kintone アプリ導入

「顧客反応履歴情報取込連携」の連携先となる『kintone』アプリを、『配配メールコネクタ』からダウンロードできる「kintone テンプレート」から導入いただくことができます。

以下の手順にて、kintone アプリの追加を行ってください。

※ 顧客反応履歴情報取込連携を行わない場合は、kintone アプリの導入は不要です。

※ 本手順はkintone アプリの新規導入手順となります。

2024年6月アップデート以前から顧客反応履歴取込連携をご利用いただいており、連携方式を切り替える場合は、

「付録4 顧客反応履歴情報取込連携

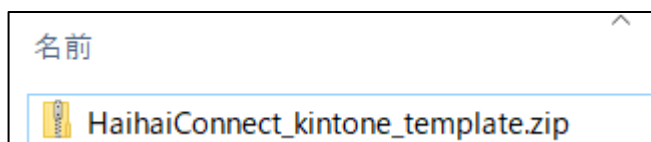
4.4 「顧客反応履歴情報取込連携」切り替え手順(2024年6月アップデート)」

の手順を参照し、kintone アプリの設定変更を行ってください。

- 1 『配配メールコネクタ』の「Step8. 顧客反応履歴取込連携」において連携タイミングを「手動実行」もしくは「スケジュール実行」に設定します。連携タイミングの下部に、「kintone テンプレート」部分が表示されます。



- 2 「kintone テンプレート」部分の「ダウンロード」をクリックします。「HaihaiConnect_kintone_template.zip」がダウンロードされます。



- 3 ダウンロード「HaihaiConnect_kintone_template.zip」ファイルを解凍します。解凍した際に格納されている、「**配配メールコネクタ_顧客反応履歴取込連携アプリ.zip**」を kintone に適用します。



※ kintone テンプレートの適用方法、テンプレートからの kintone アプリ作成方法は以下の kintone ヘルプをご確認ください。

[\[kintone ヘルプ - アプリテンプレートファイルを kintone に登録する\]](#)

[\[kintone ヘルプ - 登録済みのテンプレートからアプリを作成する\]](#)

- ※ 「顧客反応履歴情報」アプリに関する注意点は、
「付録4 顧客反応履歴情報取込連携 4.2 連携先 kintone アプリ」を
ご参照ください。

1.2.3 顧客反応履歴情報アプリ API トークンの発行

「顧客反応履歴情報取込連携」において、
『配配メールコネクタ』と連携するために必要な、「API トークン」を発行します。

『配配メール』と連携を行う kintone アプリ

(1.2.2 顧客反応履歴情報アプリ kintone 導入にて追加した kintone アプリ)

にて、「API トークン」を発行し、表示されている値をコピーして控えてください。

APIトークン <input type="text"/>	アクセス権 <input checked="" type="checkbox"/> レコード閲覧 <input checked="" type="checkbox"/> レコード追加 <input type="checkbox"/> レコード編集 <input type="checkbox"/> レコード削除 <input type="checkbox"/> アプリ管理
---------------------------------	---

アクセス権

以下の2つの権限に必ずチェックを入れてください。

レコード閲覧

レコード追加

- ※ 「API トークン」の発行方法については、以下の kintone ヘルプをご確認ください。

[\[kintone ヘルプ - API トークンを発行する\]](#)

1.2.4 Bridge フォーム連携アプリ kintone アプリ導入

「フォーム回答情報」の連携先となる『kintone』アプリを、
『配配メールコネクタ』からダウンロードできる「kintone テンプレート」から
導入いただくことができます。

以下の手順にて、kintone アプリの追加を行ってください。

※ Bridge フォーム連携を行わない場合は、kintone アプリの導入は不要です。

- 1 『配配メールコネクタ』の「Step2. 配配メール連携設定」において
連携設定方法を「配配メールから同期した内容から設定する」を選択し、
「配配メール設定の同期」をクリックします。

※ 「Bridge フォーム連携」機能追加前に、配配メール設定を同期済である場合でも、
再度「配配メール設定の同期」を行ってください。

Step2. 配配メール連携設定

配配メールURL

ログインID

APIトークン

連携設定方法

手動で設定する

配配メールから同期した内容から設定する

- 2 『配配メールコネクタ』の「Step9. Bridge フォーム連携」において
連携タイミングを「手動実行」もしくは「スケジュール実行」に設定します。
連携タイミングの下部に、「kintone テンプレート」部分が表示されます。

Step9. Bridgeフォーム連携

連携タイミング

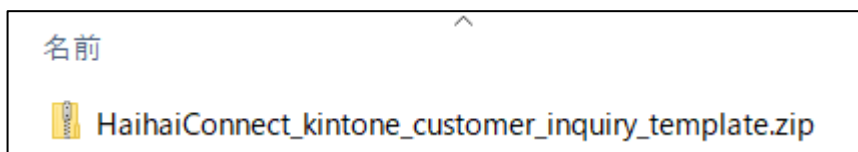
連携しない

手動実行

スケジュール実行

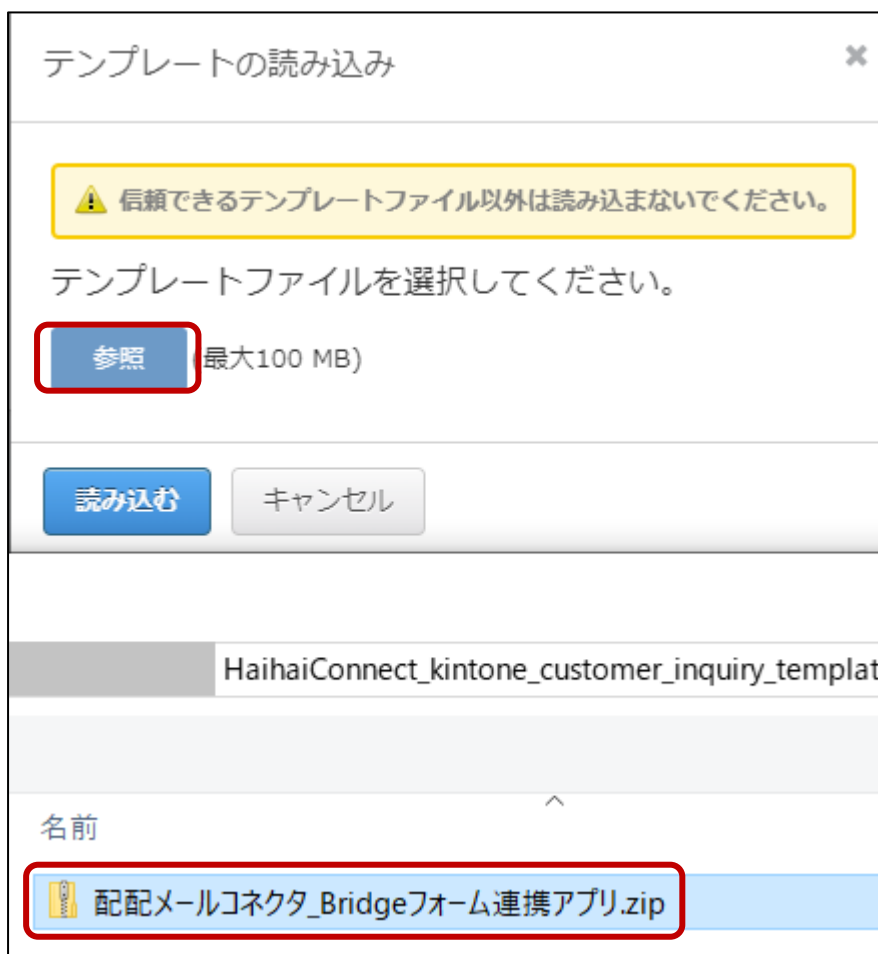
1 kintoneテンプレート
以下のボタンをクリックし、kintoneテンプレートをダウンロードしてください。

- 3 「kintone テンプレート」部分の「ダウンロード」をクリックします。
「HaihaiConnect_kintone_customer_inquiry_template.zip」がダウンロードされます。



- 4 ダウンロード「HaihaiConnect_kintone_customer_inquiry_template.zip」ファイルを
解凍します。解凍した際に格納されている、

「配配メールコネクタ_Bridge フォーム連携アプリ.zip」を kintone に適用します。



※ kintone テンプレートの適用方法、テンプレートからの kintone アプリ作成方法は以下の kintone ヘルプをご確認ください。

[\[kintone ヘルプ - アプリテンプレートファイルを kintone に登録する\]](#)

[\[kintone ヘルプ - 登録済みのテンプレートからアプリを作成する\]](#)

※ 「Bridge フォーム連携」アプリに関する注意点は、「付録 5 Bridge フォーム連携 5.2 連携先 kintone アプリ」をご参照ください。

1.2.5 Bridge フォーム連携アプリ API トークンの発行

「Bridge フォーム連携」において、『配配メールコネクタ』と連携するために必要な、「API トークン」を発行します。

『配配メール』と連携を行う kintone アプリ

(1.2.4 Bridge フォーム連携アプリ kintone 導入にて追加した kintone アプリ)

にて、「API トークン」を発行し、表示されている値をコピーして控えてください。

APIトークン	アクセス権
<input type="text" value=""/>	<input checked="" type="checkbox"/> レコード閲覧 <input checked="" type="checkbox"/> レコード追加 <input type="checkbox"/> レコード編集 <input type="checkbox"/> レコード削除 <input type="checkbox"/> アプリ管理

アクセス権

以下の2つの権限に必ずチェックを入れてください。

レコード閲覧

レコード追加

※ 「API トークン」の発行方法については、以下の kintone ヘルプをご確認ください。

[\[kintone ヘルプ - API トークンを発行する\]](#)

第 2 章 操作手順

2.1 コネクタの設定

『配配メールコネクタ』より『配配メール』『kintone』の連携設定を行います。

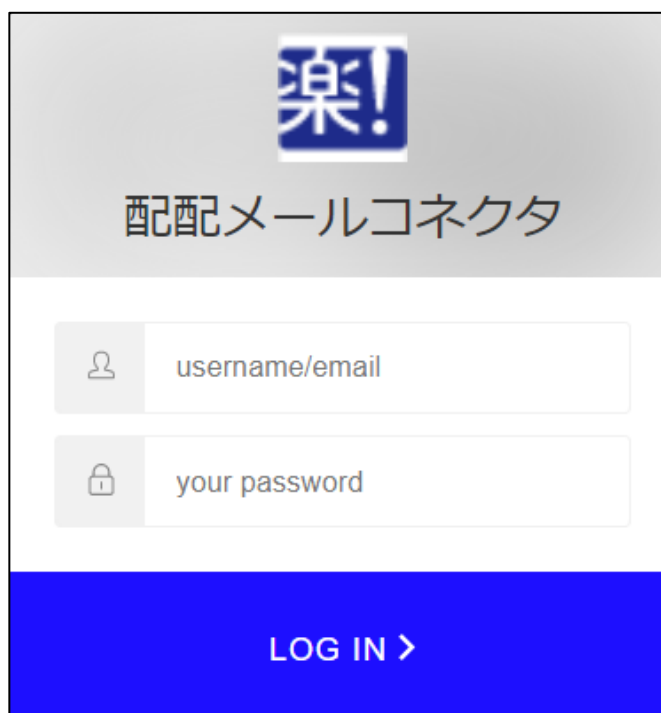
2.1.1 ログイン

お客様毎に発行された URL よりブラウザからアクセスし、ログイン認証を行います。

- 1 指定の URL にアクセスし、[ログイン]をクリックします。



- 2 「配配メールコネクタ ID」、「パスワード」を入力し、「続ける」をクリックします。



username/email 部分

「配配メールコネクタ ID」を入力してください。

your password 部分

「配配メールコネクタ」の「パスワード」を入力してください。

3 初回

パスワード変更画面に遷移します。

パスワード変更後、「コネクター一覧」画面に遷移します。

2回目以降


「コネクター一覧」画面に遷移します。

2.1.2 パスワード変更

初回ログイン時に、パスワード変更を行います。

1 「新しいパスワード」「再入力(確認)」を入力します。

パスワード変更

新しいパスワード ×  8

再入力(確認) × 8

設定

パスワードは以下要件を満たす必要があります。

- 8文字以上であること
- 英小文字、英大文字、数字、記号(!@#\$%^&*)のいずれかの文字

- 2 「設定」をクリックします。

パスワード変更後、「コネクター一覧」画面に遷移します。

パスワード変更

新しいパスワード × 👁
8

再入力(確認) ×
8

[設定](#)

正しくないパスワードである場合、「設定」以下メッセージが表示されます。

パスワードを見直してください。

エラー詳細

パスワードが要件を満たしていません。
パスワードは8文字以上、かつ英小文字・英大文字・数字・記号(!@#\$%^&*)のいずれかの文字を使用してください。

[閉じる](#)

2.1.3 配配メール-kintone 連携 設定手順

「配配メール-kintone」連携の設定を行います。

- 1 「コネクター一覧」で、「配配メール-kintone 連携」の[連携設定]ボタンをクリックします。



- 2 『配配メールコネクタ 配配メール-kintone 連携』設定画面の上から順に設定します。

「Step1. 配配メールコネクタ基本設定」として、以下の情報を入力します。

連携設定名

任意の名称を設定してください。

コネクター一覧画面、連携ログ画面に表示される名称です。

配配メールコネクタ kintone プラグイン用トークン

kintone プラグイン設定時に必要な情報です。

※ この値は編集不可となります。

- 3 「Step2. 配配メール連携設定」として、以下の情報を入力、選択します。

Step2. 配配メール連携設定

配配メールURL
正しい配配メールURLではありません。https://xxxx.hm-f.jp/mXXXXX/の形式で入力してください。

ログインID
入力してください

APIトークン
入力してください

連携設定方法
 手動で設定する
 配配メールから同期した内容から設定する

配配メール URL

配配メールの URL を入力します。

例)

https://xxxx.hm-f.jp/mXXXXX/

ログイン ID

配配メールのログイン ID を入力します。

指定したログイン ID に設定されているメールアドレスに、顧客情報連携終了後のレポートメールが送信されます。

※ 『配配メール』にて、このログイン ID であるユーザーが削除された場合、「顧客情報連携」時にエラーが発生します。
 その場合は別のユーザーのログイン ID を指定しなおしてください。

API トークン

「1.1 事前準備 配配メール 手順 1.1.1 API トークンの発行」にて発行/確認した、『配配メール』の API トークンを入力します。

連携設定方法

「手動で設定する」選択時

後続の手順にて、連携先の『配配メール』項目名、配信グループ ID、ステップメール ID を手入力で設定します。

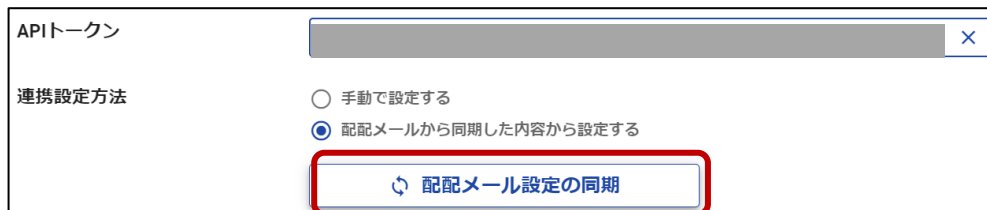
「配配メールから同期した内容から設定する」選択時

後続の手順にて、連携先の『配配メール』項目、配信グループ、ステップメールを選択肢から設定することができます。

※ 「Bridge フォーム連携」を行う場合、「配配メールから同期した内容から設定する」を選択してください。

- 4 「Step2. 配配メール連携設定」の「連携設定方法」にて
「配配メールから同期した内容から設定する」を選択した場合、
「配配メール設定の同期」ボタンをクリックします。

設定した情報にて『配配メール』へアクセスし、配配メールの設定情報を取得します、



- ※ 一度設定を行った後、『配配メール』の項目変更や配信グループの追加/削除、ステップメールの追加/削除、フォームの追加/削除を行った場合は、『配配メールコネクタ』の設定を変更する前に、「配配メール設定の同期」をクリックして設定情報の再同期を行ってください。その際、「付録6 注意事項 6.2 配配メール設定の同期」記載の注意事項を併せてご確認ください。

5 「Step3. kintone 連携設定」として、以下の操作を行います。

① 以下の情報を設定します。

Step3. kintone連携設定

kintoneサブドメイン名	<input type="text"/> <small>入力してください</small>
kintone アプリID	<input type="text"/> <small>入力してください</small>
kintone APIトークン	<input type="text"/> <small>入力してください</small>

kintone サブドメイン名

連携を行う kintone アプリの、サブドメイン名を入力します。

例)

https://●●●●.cybozu.com/ の場合、●●●●を入力

kintone アプリ ID

顧客情報連携を行う kintone アプリの、アプリ ID を入力します。

例)

kintone アプリの URL https://●●●●.cybozu.com/k/123/ の場合、

123 を入力

kintoneAPI トークン

「1.2 事前準備 kintone 手順 1.2.1 顧客情報アプリ API トークンの発行」にて発行、確認した、顧客情報連携を行う kintone アプリの API トークンを入力します。

- ② 「kintone 項目の同期」 ボタンをクリックします。

設定した情報にて『kintone』へアクセスし、kintone アプリの情報を取得します。



- ※ 一度設定を行った後、kintone アプリのフィールド(項目)追加や削除、フィールドの設定変更(選択肢の追加や削除、等)を行った場合は、『配配メールコネクタ』の設定を変更する前に、「kintone 項目の同期」をクリックして情報の再同期を行ってください。その際、「付録6 注意事項 6.1 kintone 項目の同期」記載の注意事項を併せてご確認ください。

6 「Step4. 連携項目設定」について、以下操作を行います。

- ① 「連携項目の設定」ボタンをクリックし、子画面を開きます。

Step4. 連携項目設定

連携項目 連携項目の設定

連携項目の設定

1. kintone項目の選択

(設定する項目) + 追加

閉じる

- ② メールアドレス項目の紐づけを行います。

- 『kintone』にて、メールアドレスが設定されている項目を赤枠線部分から選択し「追加」ボタンをクリックします。

連携項目の設定

1. kintone項目の選択

(設定する項目) + 追加

メールアドレス

連携項目の設定

1. kintone項目の選択

(設定する項目) + 追加

メールアドレス

連携項目の設定

1. kintone項目の選択

(設定する項目) + 追加

2. 配属メール項目の選択

kintone項目名	配属メール項目名
メールアドレス	文字列 (1行)

(設定する項目) ×

- ・「Step2. 配配メール連携設定」の「連携設定方法」にて、

「手動で設定する」を選択している場合

「配配メール項目名」部分に、配配メールの「メールアドレス」の表示名を入力します。

表示名を変更している場合は、変更後の表示名を入力します。

※ デフォルトから変更していない場合は、「メールアドレス」と入力します。

2. 配配メール項目名の設定			
kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	メールアドレス	×

「配配メールから同期した内容から設定する」を選択している場合

「配配メール項目名」部分に、配配メールの「メールアドレス」をリストから選択します。

2. 配配メール項目の選択			
kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	(設定する項目) メールアドレス	×



2. 配配メール項目の選択			
kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	(設定する項目) メールアドレス	×

※ デフォルトから変更していない場合は、「メールアドレス」、
変更している場合は”変更されている名称”を選択します。

例： 以下のように、「Eメール」に変更している場合

選択したレコードを 削除			
<input type="checkbox"/>	ID	編集	項目名
			ID
			アドレス種別
		編集	Eメール 設

2. 配配メール項目の選択			
kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	(設定する項目) Eメール	×

- ③ 「Step2. 配配メール連携設定」の「連携設定方法」にて「**手動で設定する**」を選択している、かつ「**配配メール**」の「メールアドレス」の表示名を変更している場合、画面下部に表示されている、「3. 配配メールの「メールアドレス」項目の表示名」にて、『配配メールの「メールアドレス」項目の表示名をデフォルトから変更する』にチェックを入れ、変更後の表示名を入力します。

※ 表示名を変更していない場合は、設定は不要です。

連携項目の設定

1. kintone項目の選択

(設定する項目) + 追加

2. 配配メール項目名の設定

kintone項目名	配配メール項目名
メールアドレス	文字列 (1行) <input type="text" value="メールアドレス"/>
文字列01	文字列 (1行) <input type="text" value="追加テキストボックス"/>

3. 配配メールの「メールアドレス」項目の表示名

配配メールの「メールアドレス」項目の表示名をデフォルトから変更する

閉じる

例： 「Eメール」に変更している場合

「配配メールの「メールアドレス」項目の表示名をデフォルトから変更する」にチェックを入れ、変更後の表示名である、「Eメール」を入力します。

2. 配配メール項目名の設定

kintone項目名	配配メール項目名
メールアドレス	文字列 (1行) <input type="text" value="Eメール"/>

3. 配配メールの「メールアドレス」項目の表示名

配配メールの「メールアドレス」項目の表示名をデフォルトから変更する

変更後の表示名

④ 顧客情報連携にて、『kintone』から『配配メール』へ連携を行う項目の紐づけを行います。

- ・ 連携を行う項目を赤枠線部分から選択し、「追加」ボタンをクリックします。

1. kintone項目の選択

(設定する項目)

グループ選択01

チェックボックス01

+ 追加

配配メール項目名



1. kintone項目の選択

(設定する項目)

チェックボックス01

+ 追加



2. 配配メール項目の選択

kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	(設定する項目) メールアドレス	×
チェックボックス01	チェックボックス	(設定する項目) チェックボックス	×

- ・ 「Step2. 配配メール連携設定」の「連携設定方法」にて、

「手動で設定する」を選択している場合

「配配メール項目名」部分に、配配メールの項目名を入力します。

例) 『kintone』項目「チェックボックス01」を、

『配配メール』項目「チェックボックス」へ連携する場合

チェックボックス01	チェックボックス	チェックボックス	×
------------	----------	----------	---

「配配メールから同期した内容から設定する」を選択している場合

「配配メール項目名」部分にて、連携先の配配メール項目をリストから選択します。

例) 『kintone』項目「チェックボックス01」を、

『配配メール』項目「チェックボックス」へ連携する場合

チェックボックス01	チェックボックス	(設定する項目) チェックボックス	▼
------------	----------	----------------------	---

- ※ 複数の『kintone』の項目を、同一の『配配メール』の項目へ連携することはできません。
- ※ 1つの『kintone』の項目を、複数の『配配メール』の項目へ連携することはできません。
- ※ 『kintone』から『配配メール』へ連携できる項目、連携内容については、「付録1 顧客情報連携 1.1 連携項目」をご参照ください。

⑤ 連携する項目を削除する場合は、枠線部分の「×」をクリックします。

2. 配配メール項目の選択			
kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	(設定する項目) メールアドレス	×
チェックボックス01	チェックボックス	(設定する項目) チェックボックス01	×
チェックボックス02	チェックボックス	(設定する項目) チェックボックス02	×



2. 配配メール項目の選択			
kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	(設定する項目) メールアドレス	×
チェックボックス01	チェックボックス	(設定する項目) チェックボックス01	×
チェックボックス02	チェックボックス	(設定する項目) チェックボックス02	×

⑥ 設定が終わったら、「閉じる」ボタンをクリックします。

連携項目の設定	
1. kintone項目の選択	
(設定する項目) ▼	+ 追加
2. 配配メール項目の選択	
kintone項目名	配配メール項目名
メールアドレス	文字列 (1行) (設定する項目) メールアドレス
チェックボックス02	チェックボックス (設定する項目) チェックボックス02
閉じる	

7 「Step5. 顧客情報連携設定」について設定します。

顧客情報連携設定1について、以下を設定します。

顧客情報連携設定 1

連携タイミング 連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

連携先種別 顧客データベース
 配信グループ指定
 ステップメールプラン指定

連携条件

連携設定

連携形式 一括登録
 一括削除（除外）

データの上書き 同一メールアドレスのデータがある場合、kintoneアプリのデータで上書きする

配信状態の変更 kintoneアプリのデータに存在しない顧客を配信停止にする

連携終了後の
レポートメールの送信 送信しない
 送信する
 エラー時のみ送信する

連携タイミング

「連携しない」、「手動実行」もしくは「スケジュール実行」から選択します。

連携タイミング 連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

スケジュール実行の場合、「実行間隔」

（月次の場合、「毎月」実行する日（1～31日、月末日）、時間（複数指定が可能）、分。

週次の場合、「毎週」実行する曜日、時間（複数指定が可能）、分。

日次の場合、「毎日」実行する時間（複数指定が可能）、分。）を指定します。

※ 指定した日付が存在しない場合は、連携処理は実行されません。

例) 毎月 31 日 13 時 45 分との指定の場合、31 日までない月（2, 4, 6, 9, 11 月）には
 連携処理の実行なし。

月末日に実行したい場合は、毎月月末日 13 時 45 分で指定する

例) 毎月月末日 13 時 45 分に実行する場合

実行間隔	日付	時間	分
毎月 ▼	月末日 ▼	13時 ▼	45分 ▼

「連携しない」以外の場合、以降の設定を行います。

連携先種別

「顧客データベース」、「配信グループ指定」、
もしくは「ステップメールプラン指定」から選択します。

連携先種別	<input checked="" type="radio"/> 顧客データベース <input type="radio"/> 配信グループ指定 <input type="radio"/> ステップメールプラン指定
-------	---

配信グループ ID（配信グループ指定の場合）

連携先の「配信グループ」を指定します。

- ・「Step2. 配配メール連携設定」の「連携設定方法」にて、

「**手動で設定する**」を選択している場合

配信グループの ID を入力します。

連携先種別	<input type="radio"/> 顧客データベース <input checked="" type="radio"/> 配信グループ指定 <input type="radio"/> ステップメールプラン指定
配信グループID	<input type="text"/>

「**配配メールから同期した内容から設定する**」を選択している場合

リストから配信グループを指定します。

配信グループID	<input type="text" value="配信グループ001"/>
----------	--

ステップメールプラン ID（ステップメールプラン指定の場合）

連携先の「ステップメールプラン」を指定します。

- ・「Step2. 配配メール連携設定」の「連携設定方法」にて、

「**手動で設定する**」を選択している場合

ステップメールプランの ID を入力します。

連携先種別	<input type="radio"/> 顧客データベース <input type="radio"/> 配信グループ指定 <input checked="" type="radio"/> ステップメールプラン指定
ステップメールプランID	<input type="text"/>

「**配配メールから同期した内容から設定する**」を選択している場合

リストからステップメールプランを指定します。

ステップメールプランID	<input type="text" value="ステップメール001"/>
--------------	---

連携条件

『kintone』から『配配メール』へ連携する顧客データの条件を指定します。

連携処理実行時点で条件に当てはまる『kintone』のデータが、
『配配メール』へ連携されます。

※ 設定方法の詳細は、「付録1 顧客情報連携 1.2 連携条件」をご参照ください。

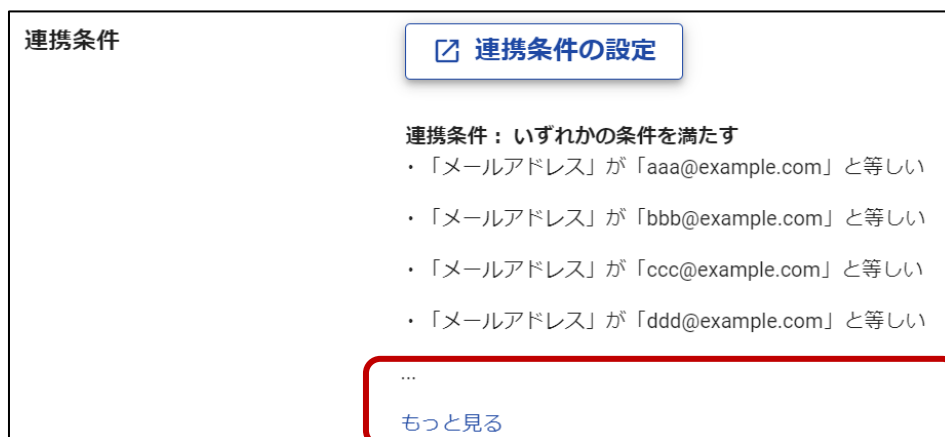


設定した連携条件は、子画面ならびに連携設定画面にて確認できます。

連携条件を5つ以上設定している場合、5つ目以降の連携条件の表示は省略されます。

「もっと見る」、「簡易表示」をクリックすることで、

連携条件の全表示/省略表示を切り替えることができます。



連携設定

連携形式

連携先種別が「顧客データベース」の場合

「一括登録」、「一括削除(除外)」から選択します。

連携形式	<input checked="" type="radio"/> 一括登録 <input type="radio"/> 一括削除(除外)
------	---

連携先種別が「配信グループ指定」もしくは「ステップメールプラン指定」の場合

「一括登録」、「一括削除(除外)」、「一括状態変更」から選択します。

「一括状態変更」を選択した場合、どの状態に変更するかを選択します。

「配信停止に変更」 配信停止状態に変更します。

「配信禁止に変更」 配信禁止状態に変更します。

「配信可能に変更」 配信可能状態に変更します。

連携形式	<input type="radio"/> 一括登録 <input type="radio"/> 一括削除(除外) <input checked="" type="radio"/> 一括状態変更 <input checked="" type="radio"/> 配信停止に変更 <input type="radio"/> 配信禁止に変更 <input type="radio"/> 配信可能に変更
------	---

- ※ 「顧客データベース」「配信グループ」「ステップメールプラン」の「一括登録」、「一括削除(除外)」、「一括状態変更」の指定による詳細な挙動については、
『配信メール』のマニュアル、FAQをご参照ください。

データの上書き

- ※ **連携形式が「一括登録」もしくは「一括状態変更・配信可能に変更」の場合のみ設定可能**

連携設定	データの上書き	<input checked="" type="checkbox"/> 同一メールアドレスのデータがある場合、kintoneアプリのデータで上書きする
	kintoneアプリのデータが空白の場合	<input checked="" type="radio"/> 配配メールのデータの元の値を残す <input type="radio"/> 配配メールのデータを空白で上書きする

同一メールアドレスのデータがある場合、kintone アプリのデータで上書きする

『kintone』と『配配メール』両方にデータがある場合、
『配配メール』のデータをどのようにするかを選択します。

チェックなし

『配配メール』の顧客データベース情報は更新されません。

チェックあり

『配配メール』の顧客データベース情報を、『kintone』の項目の値にて更新します。

連携する『kintone』項目が空白、もしくは選択肢が未選択の場合、
どのように『配配メール』のデータを更新するかをどちらかから選択します。

kintone アプリのデータが空白の場合

配配メールのデータの元の値を残す

『配配メール』の値のままとなり、更新されません。

配配メールのデータを空白で上書きする

『配配メール』の値が空白(選択肢の場合は未選択)にて上書きされます。

例) 「配配メールのデータを空白で上書きする」にチェックがある場合

kintone		配配メール	配配メール
aaa	⇒	更新前	更新後
(空白)	⇒	A A A	aaa
		B B B	(空白)

例) 「配配メールのデータを空白で上書きする」にチェックがない場合

kintone		配配メール	配配メール
aaa	⇒	更新前	更新後
(空白)	⇒	A A A	aaa
		B B B	B B B

配信状態の変更

※ 連携形式が「一括登録」の場合のみ設定可能

配信状態の変更	<input type="checkbox"/> kintoneアプリのデータに存在しない顧客を配信停止にする
	<input type="checkbox"/> kintoneアプリのデータに存在する顧客を配信可能にする

「kintone アプリのデータに存在しない顧客を配信停止にする」

連携処理実行時点で、『kintone』に存在せず『配配メール』にのみ存在する顧客を、「配信停止」状態に更新します。

※ チェックありにて設定する場合、

「付録1 顧客情報連携 1.4 連携に関する注意事項」をご確認ください。

「kintone アプリのデータに存在する顧客を配信可能にする」

連携処理実行時点で、『kintone』に存在し『配配メール』にも存在する顧客を、「配信可能」状態に更新します。

※ 「配信グループ指定」、「ステップメールプラン指定」の場合のみ設定可能

連携終了後のレポートメールの送信

連携終了後の レポートメールの送信	<input checked="" type="radio"/> 送信しない
	<input type="radio"/> 送信する
	<input type="radio"/> エラー時のみ送信する

「顧客情報連携」終了時に、レポートメールを送信するかどうかを指定します。

「送信しない」

レポートメールを送信しません。

「送信する」

『配配メール』への顧客情報連携処理時にレポートメールを送信します。

「エラー時のみ送信する」

『配配メール』への顧客情報連携処理時にエラーが発生した場合のみレポートメールを送信します。

※ 『配配メール』へ接続できなかった場合等、

連携処理自体が失敗した場合には、メールは送信されません。

※ 「送信しない」にて設定する場合、

「付録1 顧客情報連携 1.4 連携に関する注意事項」をご確認ください。

8 複数のスケジュールや条件にて顧客情報連携を行う場合、

「顧客情報連携設定 2」から「顧客情報連携設定 10」まで、

「顧客情報連携設定 1」と同様に設定を行います。

「顧客情報連携設定を追加する」をクリックすると、次の顧客情報連携設定が表示されます。

The image shows a sequence of two screenshots. The top screenshot displays a button labeled '+ 顧客情報連携設定を追加する' (Add Customer Information Linkage Setting). A large grey arrow points downwards to the second screenshot, which shows the configuration screen for '顧客情報連携設定 2' (Customer Information Linkage Setting 2). This screen has two sections: '連携タイミング' (Linkage Timing) with three radio button options: '連携しない' (Do not link), '手動実行' (Manual execution) which is selected, and 'スケジュール実行' (Schedule execution); and '連携先種別' (Linkage destination type) with one radio button option: '顧客データベース' (Customer database) which is selected.

※ 「顧客情報連携設定 1」下部の「顧客情報連携設定を追加する」をクリックすると「顧客情報連携設定 2」が出現します。

以降、「顧客情報連携設定 10」までの設定が可能です。

※ 複数の連携をスケジュールにて実行する場合、

各設定にて指定する実行スケジュールが重複しないようにしてください。

詳細は、「付録 6 注意事項 6.3. 連携実行スケジュール」をご参照ください。

9 「Step6. 配信停止禁止顧客連携設定」について、以下を設定します。

※ 連携内容の詳細は、「付録2 配信停止禁止顧客連携 2.1 連携概要」をご参照ください。

Step6. 配信停止/禁止顧客一覧連携

1日に実行可能な連携回数は最大10回までとなります。
超過した場合は、連携エラーとなりますのでご注意ください。

連携タイミング

連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

実行間隔: 毎日 時間: 22時 分: 0分

連携種別

配信停止の連携を実施する
 配信禁止の連携を実施する
 両方、別々の項目に連携する
 両方、同じ項目に連携する

連携項目 ☑ 連携項目の設定

連携タイミング

連携タイミング

連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

実行間隔: 毎日 時間: 22時 分: 0分

「連携しない」、「手動実行」もしくは「スケジュール実行」から選択します。

スケジュール実行の場合、「実行間隔」

(月次の場合、「毎月」実行する日(1~31日、月末日)、時間、分。

週次の場合、「毎週」実行する曜日、時間、分。

日次の場合、「毎日」実行する時間、分。)を指定します。

※ 指定した日付が存在しない場合は、連携処理は実行されません。

例) 毎月31日13時45分との指定の場合、31日までない月(2, 4, 6, 9, 11月)には
連携処理の実行なし。

月末日に実行したい場合は、毎月月末日13時45分で指定する

※ スケジュールにて実行する場合、

各設定にて指定する実行スケジュールが重複しないようにしてください。

詳細は、「付録6 注意事項 6.3. 連携実行スケジュール」をご参照ください。

「連携しない」以外の場合、以降の設定を行います。

連携種別

連携種別	<input type="radio"/> 配信停止の連携を実施する <input type="radio"/> 配信禁止の連携を実施する <input checked="" type="radio"/> 両方、別々の項目に連携する <input type="radio"/> 両方、同じ項目に連携する
------	--

「配信停止の連携を実施する」、「配信禁止の連携を実施する」、
「両方、別々の項目に連携する」、「両方、同じ項目に連携する」の
いずれかから選択します。

連携項目

配信停止/配信禁止である場合/ない場合に『kintone』を更新する項目、値について
設定を行います。

連携項目	☑ 連携項目の設定
------	---------------------------

※ 『配配メール』から『kintone』へ連携できる項目、連携内容、設定方法については、
「付録 2 配信停止禁止連携 2.2 連携項目」をご参照ください。

- 10 「Step7. 顧客閲覧 URL 連携」について、以下を設定します。

Step7. 顧客閲覧URL連携

連携タイミング 連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

連携項目 🔗 連携項目の設定

連携タイミング

連携タイミング 連携しない 手動実行 スケジュール実行

実行間隔 時間 分

毎日 22時 0分

「連携しない」、「手動実行」もしくは「スケジュール実行」から選択します。

スケジュール実行の場合、「実行間隔」

(月次の場合、「毎月」実行する日(1~31日、月末日)、時間、分。

週次の場合、「毎週」実行する曜日、時間、分。

日次の場合、「毎日」実行する時間、分。)を指定します。

※ 指定した日付が存在しない場合は、連携処理は実行されません。

例) 毎月 31 日 13 時 45 分との指定の場合、31 日までない月(2, 4, 6, 9, 11 月)には
 連携処理の実行なし。

月末日に実行したい場合は、毎月月末日 13 時 45 分で指定する

※ スケジュールにて実行する場合、

各設定にて指定する実行スケジュールが重複しないようにしてください。

詳細は、「付録6 注意事項 6.3. 連携実行スケジュール」をご参照ください。

「連携しない」以外の場合、以降の設定を行います。

連携項目

『配信メール』の顧客毎ページの URL を『kintone』に連携する項目について
 設定を行います。

連携項目 🔗 連携項目の設定

※ 設定方法については、

「付録3 顧客閲覧 URL 連携 3.1 連携項目」をご参照ください。

11 「Step8. 顧客反応履歴情報取込連携」について、以下を設定します。

- ※ 連携内容の詳細は、「付録4 顧客反応履歴情報取込連携 4.1 連携概要」をご参照ください。
- ※ 「顧客反応履歴情報取込連携」にて、「メール開封、URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード」の連携方式にて連携を行う場合、「Step2. 配配メール連携設定」において連携設定方法を「配配メールから同期した内容から設定する」を選択、「配配メール設定の同期」をクリックし、配配メール設定の同期を行ってください。

Step8. 顧客反応履歴情報取込連携

連携タイミング

連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

連携方式

メール開封、URLクリック、Web来訪、CV、添付ダウンロード

kintoneテンプレート
以下のボタンをクリックし、kintoneテンプレートをダウンロードしてください。

[ダウンロード](#)

⚠ 配配メール設定の同期を行ってください。

kintone アプリID

kintone APIトークン

[kintone項目の同期](#)

連携種別

メール開封
 URLクリック
 Web来訪
 CV
 添付ダウンロード

連携項目

[連携項目の設定](#)

連携タイミング

連携タイミング	<input type="radio"/> 連携しない <input type="radio"/> 手動実行 <input checked="" type="radio"/> スケジュール実行	実行間隔 毎日	時間 <input type="text" value="0"/> 分 <input type="text" value="1"/> 分
---------	--	------------	--

「連携しない」、「手動実行」もしくは「スケジュール実行」から選択します。

スケジュール実行の場合、

「毎日」実行する時間(複数指定が可能)、分を指定します。

※ スケジュール実行の場合、実行間隔は「毎日」で固定となります。

「連携しない」以外の場合、以降の設定を行います。

連携方式

連携方式	<input checked="" type="radio"/> メール開封、URLクリック、Web来訪、CV、添付ダウンロード
------	--

「メール開封、URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード」 が選択済

※ 2024年6月アップデート以前より、『配信メールコネクタ』をご利用である場合

・「メール開封、URL クリック」

従来の連携方式

・「メール開封、URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード」

2024年6月アップデートで追加された連携方式

いずれかから選択できます、

連携方式	<input checked="" type="radio"/> メール開封、URLクリック <input type="radio"/> メール開封、URLクリック、Web来訪、CV、添付ダウンロード
------	---

kintone アプリID	<input type="text"/>
	入力してください
kintone APIトークン	<input type="text"/>
	入力してください

kintone アプリ ID

顧客反応履歴情報取込連携を行う kintone アプリの、アプリ ID を入力します。

例)

kintone アプリの URL `https://●●●●.cybozu.com/k/456/` の場合、456 を入力

- ※ 「顧客反応履歴情報取込連携」における連携先 kintone アプリは、
「Step3. kintone 連携設定」で設定した、「kintone サブドメイン名」内に存在する
必要があります。
- また、「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」、
「Bridge フォーム連携」とは別の kintone アプリで、
「1.2.2 顧客反応履歴情報アプリ kintone アプリの導入」にて作成した kintone アプリへ
の連携となります。

kintoneAPI トークン

「1.2.3 顧客反応履歴情報アプリ API トークンの発行」にて発行、確認した、
顧客反応履歴情報取込連携を行う kintone アプリの API トークンを入力します。

「kintone アプリ ID」と「kintoneAPI トークン」を入力した後、

「kintone 項目の同期」ボタンをクリックします。

設定した情報にて『kintone』へアクセスし、kintone アプリの情報を取得します。

- ※ 一度設定を行った後、kintone アプリのフィールド(項目)追加や削除、
フィールドの設定変更(選択肢の追加や削除、等)を行った場合は、
『配配メールコネクタ』の設定を変更する前に、
「kintone 項目の同期」をクリックして情報の再同期を行ってください。

その際、「付録6 注意事項 6.1 kintone 項目の同期」記載の注意事項を併せてご確認ください。

kintone との同期を行った後、以降の設定を行います。

連携種別

連携種別	<input type="checkbox"/> メール開封
	<input type="checkbox"/> URLクリック
	<input type="checkbox"/> Web来訪
	<input type="checkbox"/> CV
	<input type="checkbox"/> 添付ダウンロード

「メール開封」、「URL クリック」、「Web 来訪」、「CV」、「添付ダウンロード」のうち、連携を行う種別にチェックを入れます。

連携項目

「連携項目の設定」ボタンをクリックし、子画面を開きます。

『kintone』へ固定で連携される必須項目は自動的に設定されています。

『配属メール』の顧客データベースの項目を

『kintone』に連携する場合、以降の設定を行います。

- ・ 連携を行う項目を赤枠線部分から選択し、「追加」ボタンをクリックします。

1. kintone項目の選択
(設定する項目)
会社名
住所
+ 追加

1. kintone項目の選択
(設定する項目)
会社名
+ 追加

会社名 文字列 (1行) (設定する項目)

- ・ 「配配メール項目名」部分にて、連携先の配配メール項目をリストから選択します。

例) 『kintone』項目「会社名」へ、

『配配メール』項目「会社名」を連携する場合

会社名 文字列 (1行) (設定する項目)
会社名

- ※ 複数の『配配メール』の項目を、同一の『kintone』の項目へ連携することはできません。
- ※ 1つの『配配メール』の項目を、複数の『kintone』の項目へ連携することはできません。
- ※ 『配配メール』から『kintone』へ連携できる項目、連携内容については、「付録4 顧客反応履歴情報取込連携 4.3 顧客データベース項目の連携」をご参照ください。

- ・ 連携する項目を削除する場合は、枠線部分の「×」をクリックします。

会社名	文字列 (1行)	(設定する項目) 会社名	×
セミナーを知ったきっかけ	複数選択	(設定する項目) セミナーを知ったきっかけ	×



会社名	文字列 (1行)	(設定する項目) 会社名	×

閉じる			

- ・ 設定が終わったら、「閉じる」ボタンをクリックします。

会社名	文字列 (1行)	(設定する項目) 会社名	×
閉じる			

12 「Step9. Bridge フォーム連携」について、以下を設定します。

- ※ 連携内容の詳細は、「付録5 Bridge フォーム連携 5.1 連携概要」をご参照ください。
- ※ 「Bridge フォーム連携」を行う場合、「配配メール」にて「Bridge プラン」をご契約いただく必要があります。「Bridge プラン」以外の場合は連携できません。
- ※ 「Bridge フォーム連携」を行う場合、「Step2. 配配メール連携設定」において「連携設定方法」に「配配メールから同期した内容から設定する」を選択、「配配メール設定の同期」をクリックし、配配メール設定の同期を行ってください。「Bridge フォーム連携」機能追加前に、配配メール設定を同期済である場合でも、一度「配配メール設定の同期」を行う必要があります。

Step9. Bridgeフォーム連携

連携タイミング

連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

! kintoneテンプレート

以下のボタンをクリックし、kintoneテンプレートをダウンロードしてください。

[↓ ダウンロード](#)

kintone アプリID

入力してください

kintone APIトークン

入力してください

[↻ kintone項目の同期](#)

フォーム選択 (複数選択)

すべて
 個別に選択する

連携項目

[🔗 連携項目の設定](#)

連携タイミング

連携タイミング

連携しない
 手動実行
 スケジュール実行

実行間隔	時間	分
毎日	22	0

「連携しない」、「手動実行」もしくは「スケジュール実行」から選択します。

スケジュール実行の場合、「実行間隔」

(日次の場合、「毎日」実行する時間(複数指定が可能)、分。

毎時の場合、「毎時」実行する分。

30分毎の場合、「30分毎」に実行する分。)を指定します。

日次の場合の設定例

以下設定の場合、毎日 10 時 00 分、22 時 00 分に連携処理が実行されます。

連携タイミング	<input type="radio"/> 連携しない	実行間隔	時間	分
	<input type="radio"/> 手動実行	毎日	10, 22	時 0 分
	<input checked="" type="radio"/> スケジュール実行			

毎時の場合の設定例

以下設定の場合、毎時 00 分に連携処理が実行されます。

連携タイミング	<input type="radio"/> 連携しない	実行間隔	分
	<input type="radio"/> 手動実行	毎時	0 分
	<input checked="" type="radio"/> スケジュール実行		

30 分毎の設定例

以下設定の場合、毎時 10 分と 40 分に連携処理が実行されます。

連携タイミング	<input type="radio"/> 連携しない	実行間隔	
	<input type="radio"/> 手動実行	30分毎	10, 40分
	<input checked="" type="radio"/> スケジュール実行		

「連携しない」以外の場合、以降の設定を行います。

kintone アプリID	<input type="text"/>
	入力してください
kintone APIトークン	<input type="text"/>
	入力してください

kintone アプリ ID

Bridge フォーム連携を行う kintone アプリの、アプリ ID を入力します。

例：

kintone アプリの URL `https://●●●●.cybozu.com/k/789/` の場合、789 を入力

※ 「Bridge フォーム連携」における連携先 kintone アプリは、

「Step3. kintone 連携設定」で設定した「kintone サブドメイン名」内に存在する
必要があります。

また、「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」、
「顧客反応履歴情報取込連携」とは別の kintone アプリで、

「1.2.4 Bridge フォーム連携アプリ kintone アプリの導入」にて作成した
kintone アプリへの連携となります。

kintoneAPI トークン

「1.2.4 Bridge フォーム連携アプリ API トークンの発行」にて発行、確認した、

Bridge フォーム連携を行う kintone アプリの API トークンを入力します。

「kintone アプリ ID」と「kintoneAPI トークン」を入力した後、

「kintone 項目の同期」ボタンをクリックします。

設定した情報にて『kintone』へアクセスし、kintone アプリの情報を取得します。



The screenshot shows a text input field labeled 'kintone APIトークン' with a greyed-out area for the token and a close button (X). Below the field is a blue button with a circular refresh icon and the text 'kintone項目の同期'.



The screenshot shows a dark-themed configuration screen. The 'kintone アプリID' field has a green checkmark. The 'kintone APIトークン' field contains the text 'kintoneの項目を取得しました.' and has a close button (X). Below the fields is a greyed-out 'kintone項目の同期' button and a '最終同期日時' field.

- ※ 一度設定を行った後、kintone アプリのフィールド(項目)追加や削除、フィールドの設定変更(選択肢の追加や削除、等)を行った場合は、『配配メールコネクタ』の設定を変更する前に、「kintone 項目の同期」をクリックして情報の再同期を行ってください。その際、「付録6 注意事項 6.1 kintone 項目の同期」記載の注意事項を併せてご確認ください。

kintone との同期を行った後、以降の設定を行います。

フォーム選択

連携するフォームを指定します。

フォーム選択 (複数選択)	<input checked="" type="radio"/> すべて <input type="radio"/> 個別に選択する
-------------------------	---

「すべて」を選択している場合

すべてのフォームの回答情報を連携します。

「個別に選択する」を選択している場合

どのフォームを連携するかを指定します。

※ 複数指定可能

The screenshot shows two states of the 'フォーム選択 (複数選択)' interface. In the top state, the 'すべて' (All) radio button is selected, and a list of forms is shown with checkboxes: 'お問い合わせフォーム' and '資料ダウンロードフォーム', both of which are checked. A large grey arrow points down to the bottom state, where the '個別に選択する' (Select individually) radio button is selected. Below this, a dropdown menu is open, showing 'Bridgeフォーム', 'お問い合わせフォーム', and '資料ダウンロードフォーム' as options.

連携項目

「連携項目の設定」ボタンをクリックし、子画面を開きます。

The screenshot shows the '連携項目' (Linked items) header with a question mark icon and a '連携項目の設定' (Configure linked items) button. A large grey arrow points down to the '連携項目の設定' (Configure linked items) sub-screen. This screen has two main sections: '1. kintone項目の選択' (Select kintone items) with a dropdown menu for '(設定する項目)' and a '+ 追加' (Add) button; and '2. 配信メール項目の選択' (Select distribution email items) with a note: '※配信メール項目名が変更不可の項目は、固定で連携される必須項目として自動的に設定されています。' (Items with non-changeable distribution email names are automatically set as required items for fixed linkage). Below this is a table for mapping items:

kintone項目名	数値	配信メール項目名
フォームID		(設定する項目) フォームID

『kintone』へ固定で連携される必須項目は自動的に設定されています。

2. 配信メール項目の選択

※配信メール項目名が変更不可の項目は、固定で連携される必須項目として自動的に設定されています。

kintone項目名		配信メール項目名
フォームID	数値	(設定する項目) フォームID
フォーム名	文字列 (1行)	(設定する項目) フォーム名
回答ID	数値	(設定する項目) 回答ID
回答日時	日時	(設定する項目) 回答日時
回答	文字列 (複数行)	(設定する項目) 回答
配信メール_顧客ID	数値	(設定する項目) 顧客ID
管理_日付	文字列 (1行)	(設定する項目) 管理_日付
管理_配信メールコネクタ連携日時	文字列 (1行)	(設定する項目) 管理_配信メールコネクタ連携日時
管理_Timestamp	文字列 (1行)	(設定する項目) 管理_Timestamp
メールアドレス	リンク	(設定する項目) メールアドレス

『配配メール』のフォームに設定されている、顧客データベースの項目を『kintone』に連携する場合、以下の設定を行います。

- ・連携を行う項目を赤枠線部分から選択し、「追加」ボタンをクリックします。

1. kintone項目の選択
(設定する項目)
会社名
住所
+ 追加

1. kintone項目の選択
(設定する項目)
会社名
+ 追加

会社名 文字列 (1行) (設定する項目) ×

- ・「配配メール項目名」部分にて、連携先の配配メール項目をリストから選択します。

例) 『kintone』項目「会社名」へ、

『配配メール』項目「会社名」を連携する場合

会社名 文字列 (1行) (設定する項目) 会社名 ×

※ 複数の『配配メール』の項目を、同一の『kintone』の項目へ連携することはできません。

※ 1つの『配配メール』の項目を、複数の『kintone』の項目へ連携することはできません。

※ 『配配メール』から『kintone』へ連携できる項目、連携内容については、「付録5 Bridge フォーム連携 5.3 顧客データベース項目の連携」をご参照ください。

2.2 kintone プラグインの設定

『配信メールコネクタ』の顧客情報連携を『kintone』の顧客情報アプリの画面から行う場合、

『kintone プラグイン』の設定が必要です。

以下の手順をご参照いただき、『kintone プラグイン』の設定を行ってください。

2.2.1 kintone プラグインの適用

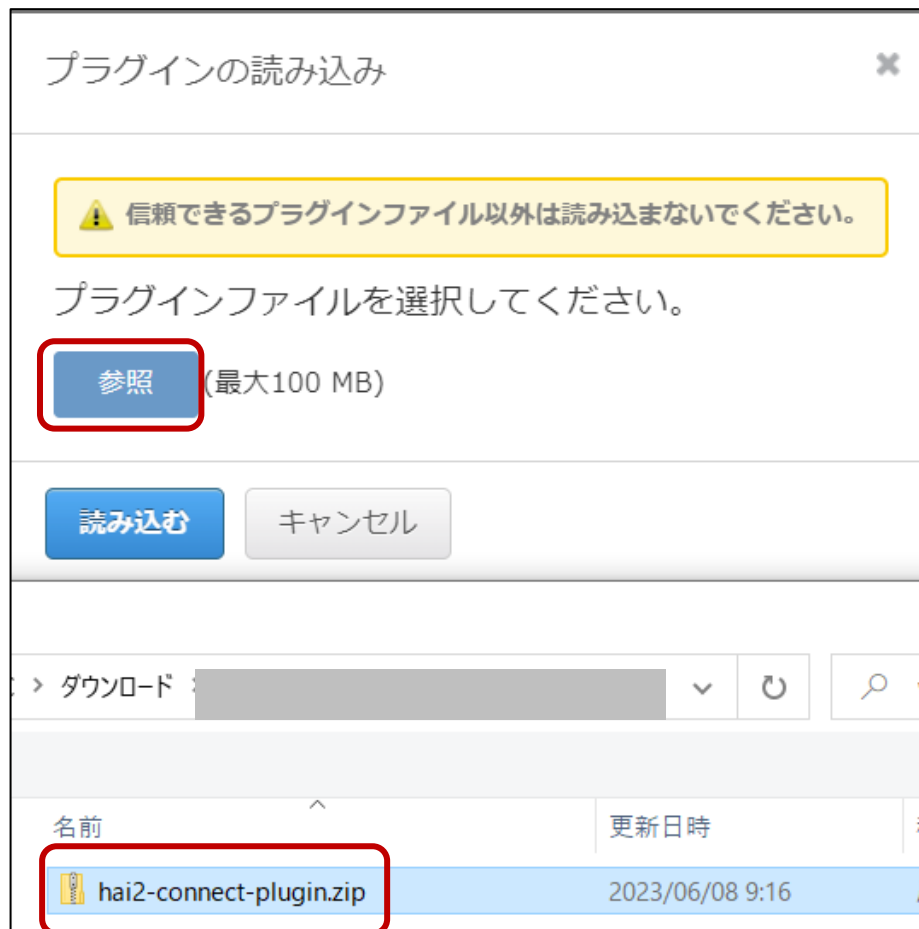
お客様毎に発行された URL よりブラウザから『配信メールコネクタ』へアクセスし、

『kintone プラグイン』をダウンロードします、

- 1 指定の URL にアクセスし、
 - ・ログイン画面の「ダウンロード」
 - ・もしくは連携設定画面の「kintone プラグインのセットアップ」部分の「ダウンロード」をクリックします。「Setup.zip」ファイルがダウンロードされます。



- 2 ダウンロードした「Setup.zip」ファイルを解凍した際に格納されている、「hai2-connect-plugin.zip」をkintoneに適用します。



詳細な手順は、別紙

「[配信メールコネクタ](#) [配信メール-kintone 連携](#) [kintone プラグイン 設定マニュアル](#)」
をご参照ください。

2.3 連携の実行

「顧客情報連携」は、『kintone』から取得した顧客情報を、『配配メール』の顧客データベースへ連携します。予め設定画面にて指定した「顧客データベース」、「配信グループ」もしくは「ステップメールプラン」への連携を行います。

スケジュール実行の場合は、連携実行を行ったタイミングのデータを連携します。

手動実行の場合は、手動操作による実行となります。

「配信停止禁止顧客連携」は、『配配メール』にて「配信停止」「配信停止」となっている顧客データベースの情報を、『kintone』に連携します。

「配信停止ではない場合の連携」を行う場合、「配信停止」ではない顧客情報を、「配信禁止ではない場合の連携」を行う場合、「配信禁止」ではない顧客情報をそれぞれ『kintone』に連携します。

スケジュール実行の場合は、連携実行を行ったタイミングのデータを連携します。

手動実行の場合は、手動操作による実行となります。

「顧客閲覧 URL 連携」は、『配配メール』の顧客毎の閲覧ページ URL を、『kintone』へ連携します。

スケジュール実行の場合は、連携実行を行ったタイミングのデータを連携します。

手動実行の場合は、手動操作による実行となります。

「顧客反応履歴取込連携」は、『配配メール』における顧客の反応履歴情報

(メール開封、メール内の URL クリック)を、『kintone』へ連携します。

スケジュール実行の場合は、「差分」での連携を行います。

手動実行の場合は、「差分」「全件」から連携方式を選択し、連携を行います。

「差分」連携は、前回の差分連携～連携実行を行ったタイミングのデータを連携します。

(初回の「差分」連携の場合は、連携タイミングの0時00分以降のデータ)

「全件」連携は、連携を行うデータ期間の開始/終了を指定し連携を行います。

※ 実際にメール開封/URL クリックが行われた後、配配メールに情報が反映されるまでにタイムラグが発生するため、連携タイミング近辺のデータが連携されないことがあります。

「Bridge フォーム連携」は、『配配メール』におけるフォームの回答情報を、『kintone』へ連携します。

スケジュール実行の場合は、「差分」での連携を行います。

手動実行の場合は、「差分」「全件」から連携方式を選択し、連携を行います。

「差分」連携は、前回の差分連携～連携実行を行ったタイミングのデータを連携します。

(初回の「差分」連携の場合は、連携タイミングの 0 時 00 分以降のデータ)

「全件」連携は、連携を行うデータ期間の開始/終了を指定し連携を行います。

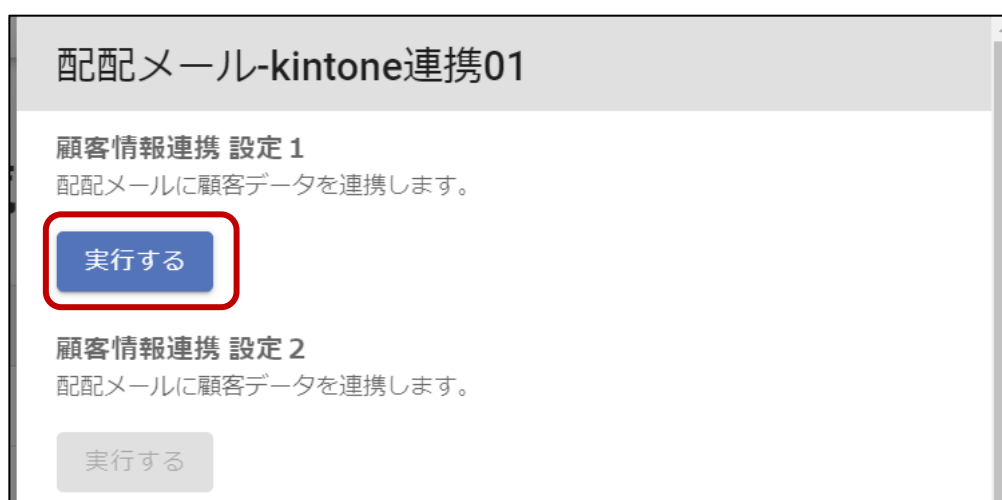
手動での連携を実行する場合は、以降の手順で操作します。

2.3.1 「顧客情報連携」手動実行の手順

- 1 「コネクター一覧」で、「配配メール-kintone 連携」の[実行]ボタンをクリックします。



- 2 実行画面にて、「顧客情報連携 1」～「顧客情報連携 10」のうち、連携を実行する処理の「実行する」ボタンをクリックします。



- ※ 設定画面にて「連携しない」となっている連携は、「実行する」ボタンがクリックできないようになっています。
手動実行を行う場合は、設定画面にて「手動実行」もしくは「スケジュール実行」に設定し保存を行ってください。

3 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、実行結果が表示されます。

ステータスにて処理経過が表示されます。

- ・最新の情報を取得する場合は赤枠線部分をクリックします。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月15日 17:15:24 - 17:15:38	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月14日 17:15:25 - 17:15:42	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月13日 17:15:25 - 17:15:39	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月13日 17:00:24 - 17:00:38	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月13日 16:45:24 - 16:45:40	成功	4 / 4

1ページ当たりの件数: 5 1-5 of 171 < >

- ・過去の実行結果を確認する場合、赤枠線部分をクリックし、表示ページを切り替えます。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月15日 17:15:24 - 17:15:38	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月14日 17:15:25 - 17:15:42	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月13日 17:15:25 - 17:15:39	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月13日 17:00:24 - 17:00:38	成功	4 / 4
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月13日 16:45:24 - 16:45:40	成功	4 / 4

1ページ当たりの件数: 5 1-5 of 171 < >

- ・連携ログ部分より連携結果を確認します。

「連携成功時」 （処理履歴の結果が「成功」）

処理件数が0件である場合

連携条件に該当する『kintone』のデータが0件でした。

『kintone』から『配信メール』への連携は行われていません。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月15日 17:15:24 - 17:15:38	成功	0 / 0

処理件数が1件以上である場合

『kintone』から『配信メール』への連携が行われています。

『配信メール』の画面にて詳細結果をご確認ください。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年02月14日 17:15:25 - 17:15:42	成功	4 / 4

「連携失敗時」 （処理履歴の結果が「エラー」）

連携処理にてエラーが発生しています。『配信メール』への連携は行われていません。

「2.3.9 実行エラーの確認」をご参照いただき、エラー内容の詳細をご確認ください。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 1	2023年01月29日 21:54:07 - 21:54:28	エラー エラー詳細	0 / 0

- 『配信メール』の[レポート] > [レポートメニュー] > [一括登録・削除の処理結果]より連携結果をご確認ください。

開始日時	終了日時	実行者	処理状況	処理内容	配信グループ名 ステップメールプラン名	成功	失敗	その他	配信停止	合計
2023/01/12 17:28	2023/01/12 17:28	JBAT	完了	【API連携】 ステップメールプランへの一括登録 上書き 空白上書き	テストステップメール	2	0	0	0	2
2023/01/12 17:24	2023/01/12 17:24	JBAT	完了	【API連携】 ステップメールプランへの一括登録 上書き 空白上書き 配信可能	テストステップメール	2	0	0	0	2
2023/01/12 16:40	2023/01/12 16:40	JBAT	完了	【API連携】 ステップメールプランへの一括登録 上書き 空白上書き 配信停止	テストステップメール	2	0	0	0	2
2023/01/12 16:20	2023/01/12 16:20	JBAT	完了	【API連携】 配信グループへの一括登録 上書き 配信停止 配信可能	グループ配信テスト001	2	0	0	0	2
2023/01/12 12:37	2023/01/12 12:37	JBAT	完了	【API連携】 顧客データベースへの一括登録		0	1	1	0	2

2.3.2 「顧客情報連携」 kintone からの実行の手順

『kintone』アプリの導入を行っている場合、『kintone』アプリの画面から「顧客情報連携」を行うことができます。以下の手順を参照し実行してください。

- 1 「顧客情報連携」を実行します。

詳細な手順は、別紙

**「配配メールコネクタ 配配メール-kintone 連携 kintone プラグイン 設定マニュアル」
をご参照ください。**

- 2 手順「2.1.1 ログイン」を参照し、『配配メールコネクタ』へログインします。

- 3 「コネクタ一覧」の「連携ログ」にて、実行結果が表示されます。

ステータスにて処理経過が表示されます。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月27日 12:47:32 - 12:47:42	成功	1 / 1
配配メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月27日 11:33:27 - 11:33:31	エラー 	0 / 0
配配メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月27日 10:37:30 - 12:40:05	エラー 	0 / 500000
配配メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月27日 09:57:57 - 10:15:03	成功	100001 / 100001
配配メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月27日 09:11:45 - 09:13:33	成功	10001 / 10001

1ページ当たりの件数: 5 86-90 of 171 < >

- ・連携ログ部分より連携結果を確認します。

「連携成功時」 (処理履歴の結果が「成功」)

処理件数が0件である場合

連携条件に該当する『kintone』のデータが0件でした。

『kintone』から『配配メール』への連携は行われていません。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月29日 22:24:43 - 22:24:56	成功	0 / 0

処理件数が1件以上である場合

『kintone』から『配配メール』への連携が行われています。

『配配メール』の画面にて詳細結果をご確認ください。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月29日 22:23:43 - 22:24:05	成功	4 / 4

「連携失敗時」 （処理履歴の結果が「エラー」）

連携処理にてエラーが発生しています。『配信メール』への連携は行われていません。

「2.3.9 実行エラーの確認」をご参照いただき、エラー内容の詳細をご確認ください。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メールkintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月29日 22:15:39 - 22:15:58	エラー エラー詳細	0 / 0

- 4 『配信メール』の[レポート] > [レポートメニュー] > [一括登録・削除の処理結果]より連携結果をご確認ください。

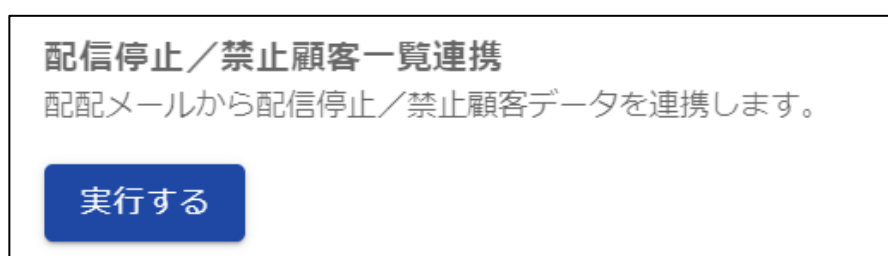
開始日時	終了日時	実行者	処理状況	処理内容	配信グループ名 ステップメールプラン名	成功	失敗	その他	配信停止	合計
2023/01/12 17:28	2023/01/12 17:28	JBAT	完了	【API連携】 ステップメールプランへの一括登録 上書き 空白上書き	テストステップメール	2	0	0	0	2
2023/01/12 17:24	2023/01/12 17:24	JBAT	完了	【API連携】 ステップメールプランへの一括登録 上書き 空白上書き 配信可能	テストステップメール	2	0	0	0	2
2023/01/12 16:40	2023/01/12 16:40	JBAT	完了	【API連携】 ステップメールプランへの一括登録 上書き 空白上書き 配信停止	テストステップメール	2	0	0	0	2
2023/01/12 16:20	2023/01/12 16:20	JBAT	完了	【API連携】 配信グループへの一括登録 上書き 配信停止 配信可能	グループ配信テスト001	2	0	0	0	2
2023/01/12 12:37	2023/01/12 12:37	JBAT	完了	【API連携】 顧客データベースへの一括登録		0	1	1	0	2

2.3.3 「配信停止禁止顧客連携」 手動実行の手順

- 1 「コネクター一覧」で、「配信メール-kintone 連携」の[実行]ボタンをクリックします。



- 2 実行画面にて、「配信停止禁止顧客連携」の「実行する」ボタンをクリックします。



- ※ 設定画面にて「連携しない」となっている連携は、
「実行する」ボタンがクリックできないようになっています。
手動実行を行う場合は、設定画面にて「手動実行」もしくは「スケジュール実行」に
設定し保存を行ってください。

3 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、実行結果が表示されます。

ステータスにて処理経過が表示されます。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:29:14 - 23:55:49	成功	250001 / 250001
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:24:43 - 22:24:56	成功	0 / 0
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:23:43 - 22:24:05	成功	4 / 4
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:15:39 - 22:15:58	エラー エラー詳細	0 / 0
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:10:34 - 22:10:52	エラー エラー詳細	0 / 0

1ページ当たりの件数: 5 31-35 of 171 < >

「連携成功時」 (処理履歴の結果が「成功」)

処理件数が0件である場合

『配配メール』から『kintone』に連携されたデータはありません。

例)

- ・ kintone のデータが0件である
- ・ 『配配メール』にて「配信停止」、「配信禁止」である顧客情報が0件

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:24:43 - 22:24:56	成功	0 / 0

処理件数が1件以上である場合

『配配メール』から『kintone』への連携が行われています。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:29:14 - 23:55:49	成功	250001 / 250001

「連携失敗時」 (処理履歴の結果が「エラー」)

連携処理にてエラーが発生しています。

「2.3.9 実行エラーの確認」をご参照いただき、エラー内容の詳細をご確認ください。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携01 / 配信停止 / 禁止顧客一覧連携	2023年01月29日 22:15:39 - 22:15:58	エラー エラー詳細	0 / 0

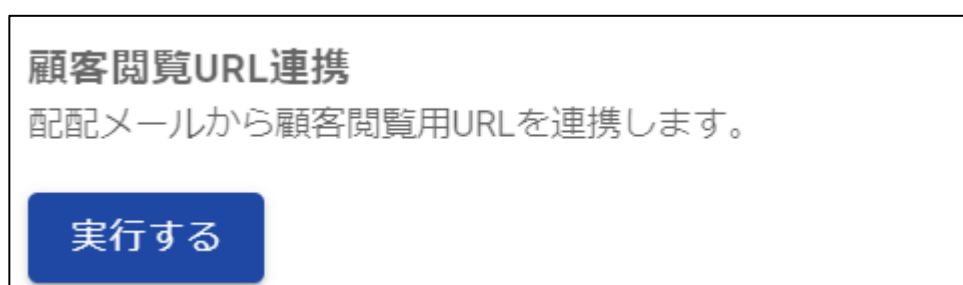
4 『kintone』にて、連携されたデータをご確認ください。

2.3.4 「顧客閲覧 URL 連携」 手動実行の手順

- 1 「コネクター一覧」で、「配配メール-kintone 連携」の[実行]ボタンをクリックします。



- 2 実行画面にて、「顧客閲覧 URL 連携」の「実行する」ボタンをクリックします。



- ※ 設定画面にて「連携しない」となっている連携は、「実行する」ボタンがクリックできないようになっています。
手動実行を行う場合は、設定画面にて「手動実行」もしくは「スケジュール実行」に設定し保存を行ってください。

3 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、実行結果が表示されます。

ステータスにて処理経過が表示されます。

連携ログ			
コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年06月06日 08:32:36 - 08:32:47	成功	11 / 11
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年06月06日 08:28:23 - 08:28:38	成功	1 / 1
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年06月01日 15:48:43 - 15:48:45	成功	1 / 1
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年06月01日 15:47:37 - 15:47:40	成功	1 / 1
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年06月01日 15:44:02 - 15:44:05	成功	1 / 1

1ページ当たりの件数: 5 66-70 of 358

「連携成功時」 (処理履歴の結果が「成功」)

処理件数が0件である場合

『配配メール』から『kintone』に連携されたデータはありません。

例)

- ・ kintone のデータが0件である

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年06月06日 08:32:36 - 08:32:47	成功	0 / 0

処理件数が1件以上である場合

『配配メール』から『kintone』への連携が行われています。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年06月06日 08:28:23 - 08:28:38	成功	1 / 1

「連携失敗時」 (処理履歴の結果が「エラー」)

連携処理にてエラーが発生しています。

「2.3.9 実行エラーの確認」をご参照いただき、エラー内容の詳細をご確認ください。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客閲覧URL連携	2023年05月26日 23:16:33 - 23:16:42	エラー	0 / 0

エラー詳細

4 『kintone』にて、連携されたデータをご確認ください。

2.3.5 「顧客反応履歴情報取込連携」 手動実行の手順

- 5 「コネクター一覧」で、「配配メール-kintone 連携」の[実行]ボタンをクリックします。



- 1 実行画面にて、連携方式を選択します

顧客反応履歴情報取込連携
配配メールから顧客の反応履歴
(メール開封、URLクリック、Web来訪、CV、添付ファイルのダウンロード)
を連携します。

「差分」を選択した場合、前回の連携以降のデータを連携します。

差分 全件

「全件」の場合

処理対象の日付を設定します。連携を行うデータの開始日・時間(年月日、時分)と終了日・時間(年月日、時分)を指定します。

※ 指定された開始時間の00秒～終了時間の59秒までが連携されます。

処理対象の日付を指定してください

※最大で7日間まで連携可能

開始日	終了日
2023-06-01	2023-06-07

開始時間	分	終了時間	分
00 時	00 分	23 時	59 分

※ 一度に連携できるデータは最大7日間となります。

例)

2023年6月1日 0時00分 ～ 2023年6月8日 23時59分

⇒エラーとなり実行されません。

2023年6月1日 23時00分 ～ 2023年6月8日 22時59分

⇒エラーとなり実行されません。

(開始の年月日 ～ 終了の年月日の日単位で判定しているため)

日時(開始、終了)の期間は7日以内にて指定してください。

「差分」の場合

前回の連携にて連携済となっているデータの日時が表示されます。

差分 全件

メール開封: 2023年06月07日 20:21:04 まで連携済

URLクリック: 2023年06月07日 20:21:06 まで連携済

- 2 連携対象を指定します。連携するものにチェックを入れます。

連携対象を指定してください

メール開封

URLクリック

- 3 「実行する」をクリックします。

実行する

※ 設定画面にて「連携しない」となっている連携は、「実行する」ボタンがクリックできないようになっています。
手動実行を行う場合は、設定画面にて「手動実行」もしくは「スケジュール実行」に設定し保存を行ってください。

4 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、実行結果が表示されます。

ステータスにて処理経過が表示されます。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月08日 11:27:34 - 11:39:15	成功	110000 / 110000
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月08日 11:18:42 - 11:21:33	成功	20000 / 20000
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月08日 11:14:48 - 11:15:08	成功	1100 / 1100
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月08日 11:06:04 - 11:06:15	成功	0 / 0
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月08日 10:53:34 - 10:53:45	成功	0 / 0

1ページ当たりの件数: 5 1-5 of 358 < >

「連携成功時」 (処理履歴の結果が「成功」)

処理件数が0件である場合

『配配メール』から『kintone』に連携されたデータはありません。

例)

- ・対象期間のデータが『配配メール』に存在しない

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月08日 11:27:34 - 11:39:15	成功	0 / 0

処理件数が1件以上である場合

『配配メール』から『kintone』への連携が行われています。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月07日 19:57:13 - 19:57:17	成功	2 / 2

「差分」連携を行った場合

1件以上連携された場合、連携されたデータの日時を

メッセージ詳細からご確認いただけます。

また、前回実行タイミングより期間を空けての「差分」連携の場合、

連携対象外となった期間がある場合もメッセージ詳細からご確認いただけます。

※ 詳細は、「2.3.7 実行詳細情報の確認 (顧客反応履歴情報取込連携)」をご参照ください。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年05月26日 01:32:14 - 01:32:29	成功	9 / 9

メッセージ詳細

「連携失敗時」 （処理履歴の結果が「エラー」）

連携処理にてエラーが発生しています。

「2.3.9 実行エラーの確認」をご参照いただき、エラー内容の詳細をご確認ください。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年06月07日 22:32:42 - 22:32:46	エラー エラー-詳細	0 / 0

- 5 『kintone』にて、連携されたデータをご確認ください。

2.3.6 「Bridge フォーム連携」 手動実行の手順

- 1 「コネクター一覧」で、「配配メール-kintone 連携」の[実行]ボタンをクリックします。



- 2 実行画面にて、連携方式を選択します

Bridgeフォーム連携
配配メールから顧客のBridgeフォーム回答内容を連携します。

「差分」を選択した場合、前回の連携以降のデータを連携します。

差分 全件

「全件」の場合

処理対象の日付を設定します。連携を行うデータの開始日・時間(年月日、時分)と終了日・時間(年月日、時分)を指定します。

※ 指定された開始時間の00秒～終了時間の59秒までが連携されます。

処理対象の日付を指定してください

※最大で7日間まで連携可能

開始日 2023-06-01 終了日 2023-06-07

開始時間 00 時 00 分 終了時間 23 時 59 分

※ 一度に連携できるデータは最大7日間となります。

例)

2023年6月1日 0時00分 ～ 2023年6月8日 23時59分

⇒エラーとなり実行されません。

2023年6月1日 23時00分 ～ 2023年6月8日 22時59分

⇒エラーとなり実行されません。

(開始の年月日 ～ 終了の年月日の日単位で判定しているため)

日時(開始、終了)の期間は7日以内にて指定してください。

「差分」の場合

前回の連携にて連携済となっているデータの日時が表示されます。

差分 全件

前回の連携以降のデータを連携します。

お問い合わせフォーム：2024年03月24日 08:00:00まで連携済

資料ダウンロードフォーム：2024年03月26日 08:50:35まで連携済

3 連携対象を指定します。

※ デフォルトの指定は、「連携設定画面で設定されている内容」となります。

手動実行時に変更を行っても、連携設定内容は変更されません。

連携対象を指定してください

すべて

個別に選択する

「すべて」を選択している場合

すべてのフォームの回答情報を連携します。

「個別に選択する」を選択している場合

どのフォームを連携するかを指定します。

※ 複数指定可能

連携対象を指定してください

お問い合わせフォーム

資料ダウンロードフォーム

連携対象を指定してください

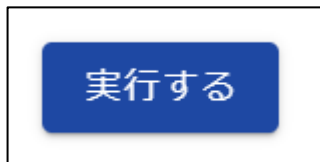
すべて

個別に選択する

Bridgeフォーム
お問い合わせフォーム, 資料ダウンロードフォーム

※ 連携を行いたいフォームが選択肢にない場合、連携設定画面を開き、
「Step2. 配配メール連携設定」にて「配配メール設定の同期」ボタンをクリックし、
配配メール設定の同期を行ってください。

4 「実行する」をクリックします。



※ 設定画面にて「連携しない」となっている連携は、
「実行する」ボタンがクリックできないようになっています。
手動実行を行う場合は、設定画面にて「手動実行」もしくは「スケジュール実行」に
設定し保存を行ってください。

5 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、実行結果が表示されます。

ステータスにて処理経過が表示されます。

連携ログ			
コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月16日 12:05:07 - 12:05:36	成功	3500 / 3500
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月16日 12:02:51 - 12:03:03	成功	1000 / 1000
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月16日 12:00:45 - 12:00:56	成功	1000 / 1000
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月16日 11:58:13 - 11:58:26	成功	700 / 700
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月16日 11:55:24 - 11:55:33	成功	500 / 500

1ページ当たりの件数: 5 1-5 of 563

「連携成功時」 (処理履歴の結果が「成功」)

処理件数が0件である場合

『配配メール』から『kintone』に連携されたデータはありません。

例)

- 対象期間のデータが『配配メール』に存在しない

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月11日 12:05:07 - 12:05:36	成功	0 / 0

処理件数が1件以上である場合

『配配メール』から『kintone』への連携が行われています。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月08日 18:41:15 - 18:41:34	成功	503 / 503

「差分」連携を行った場合

1件以上連携された場合、連携されたデータの日時を

メッセージ詳細からご確認いただけます。

また、前回実行タイミングより期間を空けての「差分」連携の場合、

連携対象外となった期間がある場合もメッセージ詳細からご確認いただけます。

- ※ 詳細は、「2.3.8 実行詳細情報の確認 (Bridge フォーム連携)」をご参照ください。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配配メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年03月25日 18:37:02 - 18:37:16	成功	2 / 2

メッセージ詳細

「連携失敗時」 （処理履歴の結果が「エラー」）

連携処理にてエラーが発生しています。

「2.3.9 実行エラーの確認」をご参照いただき、エラー内容の詳細をご確認ください。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年04月11日 10:17:26 - 10:17:28	エラー エラー詳細	0 / 0

- 6 『kintone』にて、連携されたデータをご確認ください。

2.3.7 実行詳細情報の確認（顧客反応履歴情報取込連携）

「顧客反応履歴取込連携」にて差分実行を行った場合、以下の手順にて詳細情報をご確認ください。

- 1 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、
詳細情報がある場合に[メッセージ詳細]ボタンが表示されます。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携 / 顧客反応履歴情報取込連携	2023年05月26日 01:32:14 - 01:32:29	成功	9 / 9

- 2 [メッセージ詳細]ボタンをクリックすると、詳細情報が表示されます。

「閉じる」をクリックすることで、子画面を閉じます。

メッセージ詳細

メール開封
連携されたデータ: 2023-05-19 00:00:00 ~ 2023-05-25 21:15:07

以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。
手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。
(期間の指定は、最大7日間となります)
連携除外期間: 2023-05-18 21:15:09 ~ 2023-05-18 23:59:59

URLクリック
連携されたデータ: 2023-05-19 00:00:00 ~ 2023-05-25 21:15:08

以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。
手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。
(期間の指定は、最大7日間となります)
連携除外期間: 2023-05-18 21:15:09 ~ 2023-05-18 23:59:59

タスクID:01H19W1NRMC9PGC8MHW1A2B1RR

閉じる

3 「顧客反応履歴情報取込連携」において、メッセージ詳細に表示される内容は以下の通りです。

- ・ 連携成功時、連携を行ったデータの開始日・時刻～終了日・時刻

メッセージ詳細
メール開封 連携されたデータ: 2023-06-07 17:41:36 ~ 2023-06-07 20:21:04 URLクリック 連携されたデータ: 2023-06-07 17:41:40 ~ 2023-06-07 20:21:06 タスクID:01H2ATQ7Y38G5MD6Q5XMGKJGJV
閉じる

- ・ 連携対象外となった期間がある場合、連携対象外期間

メッセージ詳細
メール開封 連携されたデータ: 2023-05-19 00:00:00 ~ 2023-05-25 21:15:07
以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。 手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。 (期間の指定は、最大7日間となります) 連携除外期間: 2023-05-18 21:15:09 ~ 2023-05-18 23:59:59
URLクリック 連携されたデータ: 2023-05-19 00:00:00 ~ 2023-05-25 21:15:08
以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。 手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。 (期間の指定は、最大7日間となります) 連携除外期間: 2023-05-18 21:15:09 ~ 2023-05-18 23:59:59
タスクID:01H19W1NRM9PGC8MHW1A2B1RR
閉じる

2.3.8 実行詳細情報の確認 (Bridge フォーム連携)

「Bridge フォーム連携」にて差分実行を行った場合、以下の手順にて詳細情報をご確認ください。

- 1 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、
詳細情報がある場合に[メッセージ詳細]ボタンが表示されます。

コネクタ名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携 / Bridgeフォーム連携	2024年03月25日 16:39:26 - 16:39:34	成功	2 / 2

- 2 [メッセージ詳細]ボタンをクリックすると、詳細情報が表示されます。

「閉じる」をクリックすることで、子画面を閉じます。

メッセージ詳細

お問い合わせフォーム
連携されたデータ: 2024-03-18 00:00:00 ~ 2024-03-25 14:26:20

以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。
手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。
(期間の指定は、最大7日間となります)
連携除外期間: 2024-03-01 00:00:01 ~ 2024-03-17 23:59:59

資料ダウンロードフォーム
連携されたデータ: 2024-03-18 00:00:00 ~ 2024-03-25 14:26:29

以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。
手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。
(期間の指定は、最大7日間となります)
連携除外期間: 2024-03-01 00:00:01 ~ 2024-03-17 23:59:59

タスクID:01HST8SFTKJ12E6MVKM45P4EMR

閉じる

3 「顧客反応履歴情報取込連携」において、メッセージ詳細に表示される内容は以下の通りです。

- ・ 連携成功時、連携を行ったデータの開始日・時刻～終了日・時刻

メッセージ詳細

お問い合わせフォーム
連携されたデータ: 2024-03-26 00:00:00 ~ 2024-03-26 08:50:26

資料ダウンロードフォーム
連携されたデータ: 2024-03-24 08:00:01 ~ 2024-03-26 08:50:35

タスクID:01HSW223CZJND5WY3Y1RMYNDN

閉じる

- ・ 連携対象外となった期間がある場合、連携対象外期間

メッセージ詳細

お問い合わせフォーム
連携されたデータ: 2024-03-18 00:00:00 ~ 2024-03-25 14:26:20

以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。
手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。
(期間の指定は、最大7日間となります)
連携除外期間: 2024-03-01 00:00:01 ~ 2024-03-17 23:59:59

資料ダウンロードフォーム
連携されたデータ: 2024-03-18 00:00:00 ~ 2024-03-25 14:26:29

以下の期間のデータはkintoneに連携されませんでした。
手動実行画面より「全件」を指定し、必要な期間のデータの連携処理を行ってください。
(期間の指定は、最大7日間となります)
連携除外期間: 2024-03-01 00:00:01 ~ 2024-03-17 23:59:59

タスクID:01HST8SFTKJ12E6MVKM45P4EMR

閉じる

2.3.9 実行エラー情報の確認

連携処理にてエラーが発生した場合、以下の手順にてエラーの詳細情報をご確認ください。

- 1 「コネクター一覧」の「連携ログ」にて、
エラー情報がある場合に[エラー詳細]ボタンが表示されます。

コネクター名 / 連携処理名	処理時間	ステータス	処理件数
配信メール-kintone連携01 / 顧客情報連携 (kintoneからの実行)	2023年01月27日 11:33:27 - 11:33:31	エラー	0 / 0

- 2 [エラー詳細]ボタンをクリックすると、エラーの詳細情報が表示されます。
「閉じる」をクリックすることで、子画面を閉じます。

エラー詳細

他の処理が実行されています。時間を置いて再度実行してください。
再実行しても失敗する場合は、サポートにご連絡ください。
タスクID:01GPZ6JAJF3N45A29JD3WN3B4D

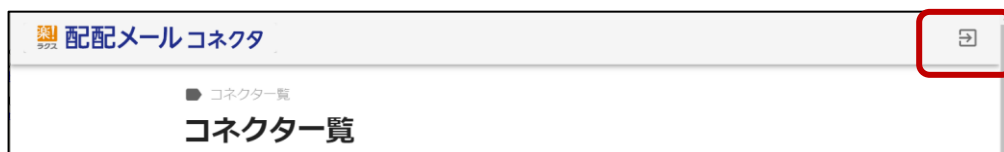
閉じる

2.4 ログアウト

2.4.1 ログアウト

連携設定の完了後や、連携結果の確認後は、以下手順にて『配配メールコネクタ』からのログアウトをお願いいたします。

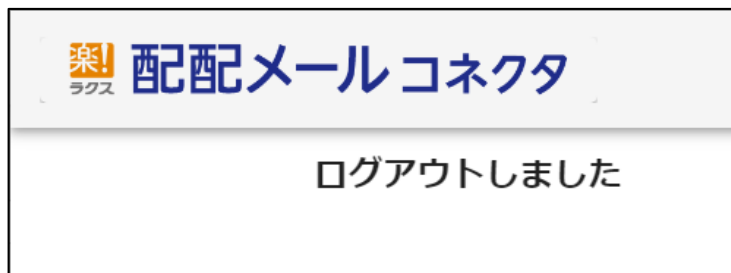
- 1 画面右上の、枠線内部分をクリックします。



- 2 [LOGOUT] をクリックします。



- 3 「ログアウトしました」と表示されることを確認します。



付録

付録 1 顧客情報連携

1.1 連携項目

『配配メールコネクタ』の連携設定画面にて設定した項目を連携します。

例) 以下の設定を行った場合、

- ・『kintone』の「メールアドレス」を、『配配メール』の「メールアドレス」へ
 - ・『kintone』の「チェックボックス 02」を、『配配メール』の「チェックボックス」へ
- 連携します。

連携項目の設定

1. kintone項目の選択

(設定する項目) + 追加

2. 配配メール項目名の設定

kintone項目名		配配メール項目名	
メールアドレス	文字列 (1行)	メールアドレス	×
チェックボックス02	チェックボックス	チェックボックス	×

閉じる

以下の『kintone』項目が連携可能です。

kintone データ型	配配メール 推奨項目
チェックボックス	チェックボックス
複数選択	セレクトボックス(複数選択)
ドロップダウン	セレクトボックス(単一選択)
ラジオボタン	ラジオボタン
日付	日付
日時	日付
作成日時	日付
更新日時	日付
文字列(1行)	テキストボックス
リンク	テキストボックス
文字列(複数行)	テキストエリア
数値	数値(整数) or 数値(小数)
計算	数値(整数) or 数値(小数)
レコード番号	数値(整数) or 数値(小数)
ユーザー選択	セレクトボックス(複数選択)
グループ選択	セレクトボックス(複数選択)
組織選択	セレクトボックス(複数選択)
ステータス(プロセス管理)	ラジオボタン
作業中(プロセス管理)	テキストボックス
作成者	テキストボックス
更新者	テキストボックス

『kintone』の「データ型」に応じ、一部の「データ型」に関しては値を変換した上で『配配メール』へ連携します。

日時、作成日時、更新日時の場合

『kintone』に設定されている値を、「YYYY-MM-DD」形式に変換し連携します。

kintone	⇒	配配メール
2022-12-31 12:34:00		2022-12-31

ドロップダウン、複数選択、チェックボックス、ラジオボタンの場合

『kintone』に設定されている選択肢を連携します。

予め『配配メール』にて選択肢を準備した上で連携を行ってください。

『配配メール』にて選択肢に使用できない文字は除去した上で連携します。

※ `,`、`{}`と半角スペースを除去して連携します。

kintone	⇒	配配メール
(未選択)		(未選択)
[男性]を選択		[男性]が選択済
[男性,、 {}]を選択		[男性]が選択済
[関東],[関西]を選択		[関東],[関西]が選択済

1.2 連携条件

- ・『**配配メールコネクタ**』の画面から**手動実行**、もしくは**スケジュール実行**の場合

『**配配メールコネクタ**』の設定画面にて設定した内容にて、『**kintone**』のデータを絞り込み、連携を行います。

- ・『**kintone プラグイン**』にて、『**kintone**』アプリから**実行**する場合

『**kintone**』にて設定されている絞り込み条件を『**配配メールコネクタ**』へ連携し、再度『**kintone**』のデータを絞り込み、連携を行います。

実行方法は、**別紙**

「配配メールコネクタ 配配メール-kintone 連携 kintone プラグイン 設定マニュアル」

をご参照ください。

以下の項目、条件指定が可能です。

文字列(1行)、リンク

条件	備考
等しい	
等しくない	
次のいずれかと等しい	複数のキーワードを指定する場合、 半角スペース区切りで入力 例) AA BB CC
次のキーワードを含む	条件値の入力必須
次のキーワードを含まない	条件値の入力必須

文字列(複数行)

条件	備考
次のキーワードを含む	条件値の入力必須
次のキーワードを含まない	条件値の入力必須

数値、計算、レコード番号

条件	備考
等しい	
等しくない	
以下	条件値の入力必須
以上	条件値の入力必須

チェックボックス、複数選択、ドロップダウン、ラジオボタン

条件①	条件②
次のいずれかを含む	(選択肢)
次のいずれも含まない	(選択肢)

『kintone』にて必須指定がされていない項目の場合、
選択肢の先頭に「(未選択)」が追加されます。

フィールド名 *

チェックボックス01

フィールド名を表示しない

必須項目にする

項目と順番

チェック0101 + -

チェック0102 + -

チェック0103 + -

(未選択)

チェック0101

チェック0102

チェック0103

日付、日時、作成日時、更新日時

1. 条件①

条件①	備考
等しい	
等しくない	
以前	条件値の入力必須
より前	条件値の入力必須
以降	条件値の入力必須
より後	条件値の入力必須

2. 条件②以降

条件②	条件③	条件④	条件⑤
日時を指定 (日付の場合は日付を指定)			
実行タイミングから	X	日、週、月、年	前、後
昨日			
今日			
明日			
先週	すべての曜日		
今週	月、火、水、木、金、土、日		
来週			
先月	すべて		
今月	1日、2日、…、31日		
来月	末日		
昨年			
今年			
来年			

注意事項は以下の通りです。

- ・存在しない年月日を指定した場合、別の年月日にて扱われることがあります。

条件「今月 31 日」を 2023 年 2 月に連携実行 ⇒ 2023 年 3 月 1 日

条件「先月 31 日」を 2023 年 3 月に連携実行 ⇒ 2023 年 3 月 1 日

条件「来月 31 日」を 2023 年 1 月に連携実行 ⇒ 2023 年 3 月 1 日

以下のリンク先の注意事項をご確認ください。

[リンク \[レコードの取得 > レコードの一括取得 > 関数\]](#)

- ・「以下」、「以前」、「より前」を指定した場合、値が空であるデータが含まれる場合があります。以下のリンク先の制限事項をご確認ください。

[リンク \[制限事項 > kintone 全般 > レコードの絞り込みについて\]](#)

- ・「等しい」を指定する場合、65 文字以降は無視され、最初の 64 文字だけが絞り込みに利用されます。以下のリンク先の注意事項をご確認ください。

[リンク \[制限値一覧 > アプリ > 絞り込み条件\]](#)

- ・「次のキーワードを含む」、「次のキーワードを含まない」を指定する場合、以下のリンク先の注意事項をご確認ください。

[リンク \[kintone ヘルプ > 検索したいデータがヒットしません\]](#)

- ・検索条件の値に指定した場合に、自動的に除去される文字があります。

以下のリンク先の注意事項をご確認ください。

[リンク \[kintone ヘルプ > 検索や絞り込みで使用できない記号はありますか?\]](#)

- ・『**配配メールコネクタ**』の連携設定画面にて連携条件に設定できない項目、条件は『**配配メールコネクタ kintone プラグイン**』にて **kintone からの連携実行をご利用ください。**

以下の手順を参照し、「連携条件の設定」を行ってください。

- 1 連携条件を設定する「顧客情報連携」の「連携条件の設定」ボタンをクリックします。



- 2 条件を指定する項目を赤枠線部分から選択し、「追加」をクリックします。



3 条件部分を指定します。

空白値を条件とする場合は、未入力のままとしてください。(一部条件のみ可)

作成日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 先週	×
		曜日 すべての曜日	

4 2つ以上の条件がある場合、条件の連結条件を指定します。

「すべての条件を満たす」

条件を AND で連結します。

例) 作成日時が「昨日」「以前」かつ更新日時が「昨日」「以前」

作成日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 昨日
更新日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 昨日

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

「いずれかの条件を満たす」

条件を OR で連結します。

例) 作成日時が「昨日」「以前」もしくは更新日時が「昨日」「以前」

作成日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 昨日
更新日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 昨日

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

- 5 条件を削除する場合は、赤枠線部分の「×」をクリックしてください。

連携条件の設定

(設定する項目)
作成日時

+ 追加

作成日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 昨日	×
作成日時	条件 ≥ (以降)	条件を指定 今日	×
作成日時	条件 = (等しい)	条件を指定 明日	×

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

閉じる

連携条件の設定

(設定する項目)
作成日時

+ 追加

作成日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 昨日	×
作成日時	条件 = (等しい)	条件を指定 明日	×

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

閉じる

- 6 設定が終わったら、「閉じる」をクリックします。

連携条件の設定

(設定する項目)
作成日時

+ 追加

作成日時	条件 ≤ (以前)	条件を指定 昨日	×
作成日時	条件 = (等しい)	条件を指定 明日	×

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

閉じる

1.3 連携条件に関する注意事項

- レコード件数が10万件を超える kintone アプリにて『配配メールコネクタ』をご利用になられる場合、kintone の制約により、連携条件の設定内容によっては連携処理がエラーとなる場合があります。

エラーメッセージ

「kintone から取得するデータの量が多すぎるため、処理が中断されました。

連携条件を見直してください。」

エラー発生時は別の連携条件を指定し、連携処理を行ってください。

1.4 連携に関する注意事項

『配配メールコネクタ』では、『kintone』から取得したデータをCSVファイルに変換し、『配配メール』へと連携しますが、以下事項についてご注意ください。

- 『配配メールコネクタ』内部で生成したCSVファイルが15MBを超える場合、
配配メール API の仕様に合わせて、15MB 以内になるように複数の CSV ファイルに分割して連携を行います。

そのため、連携するデータ量が多い場合、かつ

「顧客情報連携」の連携設定にて以下を指定している場合、

『配配メール』にて配信ステータスが意図しない状態となる可能性があります。

- ・ 「配信状態の変更」にて、「kintone アプリのデータに存在しない顧客を配信停止にする」
にチェックありの場合

配信状態の変更 kintoneアプリのデータに存在しない顧客を配信停止にする

事由

15MB を超える場合、以下のように2つのCSVファイルに分割されて

『配配メール』へ連携されます。

CSV その1

名前	都道府県(郵送先)	希望連絡手段
配配 一郎	東京都	メール;電話
...

CSV その2

名前	都道府県(郵送先)	希望連絡手段
...
配配 花子	埼玉県	FAX

そのため、

- ・ CSV その1に含まれない顧客は、配信ステータスが「配信停止」にて更新されます。
- ・ CSV その2に含まれない顧客は、配信ステータスが「配信停止」にて更新されます。

⇒ CSV その1に含まれていた「配配 一郎」は、

CSV その2に含まれないため、配信ステータスが「配信停止」となってしまいます。

- 手動実行、スケジュール実行に依らず、
実際に顧客情報が『配配メール』へ取り込まれたかどうかは、
『配配メール』の[レポート] > [レポートメニュー] > [一括登録・削除の処理結果]より
ご確認いただく必要があります。
『kintone』の項目値と『配配メール』の項目における入力規則が一致しない場合、
顧客データが登録されない可能性があります。

例：

『kintone』の文字列（1行）「フリガナ」を、
『配配メール』のテキストボックス「ふりがな」に連携する設定であり、
「ふりがな」の入力規則が「全角ひらがな」である場合

- ・ 『kintone』のデータが「あいうえお」等、全角ひらがなである場合は
正常に『配配メール』へ連携されます。
- ・ 『kintone』のデータが「アイウエオ」等、全角ひらがなでない場合は、
『配配メールコネクタ』の連携結果としては「成功」となりますが、
入力規則に合致しないデータであるため、『配配メール』へは連携されません。

このようなエラーを検知する場合は、「顧客情報連携」の連携設定のうち、
「連携終了後のレポートメールの送信」にて、

- ・ 送信する
- ・ エラー時のみ送信する

上記いずれかを指定し、エラーメールが送信されるように設定してください。

連携終了後の レポートメールの送信	<input type="radio"/> 送信しない
	<input checked="" type="radio"/> 送信する
	<input type="radio"/> エラー時のみ送信する

- ※ エラーメールは、「Step2. 配配メール連携設定」の「ログイン ID」で指定した
ユーザーのメールアドレスへ送信されます。

付録 2 配信停止禁止顧客連携

2.1 連携概要

「配信停止禁止顧客連携」は、『配信メール』にて「配信停止」「配信禁止」となっている顧客情報を、『kintone』へ連携します。

- ・「配信停止」の連携を行う場合

連携設定画面にて設定された『kintone』の項目を、指定された値にて上書きします。

- ・「配信停止ではない場合の連携を行う」場合

『kintone』に存在する顧客情報が『配信メール』にて「配信停止」ではない場合、連携設定画面にて設定された『kintone』の項目を、指定された値にて上書きします。

- ・「配信禁止」の連携を行う場合

連携設定画面にて設定された『kintone』の項目を、指定された値にて上書きします。

- ・「配信禁止ではない場合の連携を行う」場合

『kintone』に存在する顧客情報が『配信メール』にて「配信禁止」ではない場合、連携設定画面にて設定された『kintone』の項目を、指定された値にて上書きします。

- ・「配信停止」と「配信禁止」を同じ項目に連携する場合

以下優先順位で判定が行われ、連携設定画面にて設定された『kintone』の項目を、指定された値にて上書きします。

- ① 「配信禁止」である場合

「配信禁止連携」に設定された値

- ② 「配信禁止」ではない、かつ「配信停止」である場合

「配信停止連携」に設定された値

- ③ 「配信禁止」ではない、かつ「配信停止」でもない場合

「配信停止/配信禁止ではなくなった場合の連携を行う」に設定された値

※ 「配信停止」かつ「配信禁止」である場合は、「配信禁止」が優先され、

「「配信禁止」である場合」として連携されます。

例) 以下状況である場合

・ 配信メール

① 配信停止

メールアドレス
aaa@example.com
bbb@example.com

② 配信禁止

メールアドレス
aaa@example.com
ccc@example.com

・ コネクタ連携設定 (連携種別が「両方、別々の項目に連携する」である場合)

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	配信停止	選択してください 配信停止
<input checked="" type="checkbox"/> 配信停止ではなくなった場合の連携を行う		選択してください 配信停止ではない
配信禁止連携	配信禁止	選択してください 配信禁止
<input checked="" type="checkbox"/> 配信禁止ではなくなった場合の連携を行う		選択してください 配信禁止ではない

・ kintone、連携結果

メールアドレス	配信停止に 指定した項目	配信禁止に 指定した項目
aaa@example.com	配信停止	配信禁止
bbb@example.com	配信停止	配信禁止ではない
ccc@example.com	配信停止ではない	配信禁止
ddd@example.com	配信停止ではない	配信禁止ではない

例) 以下状況である場合

・ 配信メール

① 配信停止

メールアドレス
aaa@example.com
bbb@example.com

② 配信禁止

メールアドレス
aaa@example.com
ccc@example.com

・ コネクタ連携設定 (連携種別が「両方、同じ項目に連携する」である場合)

連携項目の設定

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	配信停止禁止	選択してください 配信停止
配信禁止連携	※同じ項目へ連携	選択してください 配信禁止
※配信停止かつ配信禁止である場合、配信禁止連携に設定されている値が連携されます。		
<input checked="" type="checkbox"/>	配信停止/配信禁止ではなくなった場合の連携を行う	選択してください 配信停止、配信禁止ではない

閉じる

・ kintone、連携結果

メールアドレス	指定した項目
aaa@example.com	配信禁止
bbb@example.com	配信停止
ccc@example.com	配信禁止
ddd@example.com	配信停止、配信禁止ではない

2.2 連携項目

以下の『kintone』項目が連携可能です。

kintone データ型	連携値
チェックボックス	設定した選択肢
複数選択	設定した選択肢
ドロップダウン	設定した選択肢
ラジオボタン	設定した選択肢
日付	配信停止/配信禁止 連携タイミング 配信停止ではない、配信禁止ではない kintone の初期値 もしくは空白
日時	配信停止/配信禁止 連携タイミング 配信停止ではない、配信禁止ではない kintone の初期値 もしくは空白
文字列(1行)	設定した値
文字列(複数行)	設定した値
数値	設定した値

以下の操作を行い、設定を行います。

「連携項目の設定」ボタンをクリックします。

「連携種別」が「配信停止の連携を実施する」、または「両方、別々の項目に連携する」である場合

- ① 『配信メール』にて「配信停止」である顧客情報を、
『kintone』のどの項目に、どの値で更新することで連携するか、を設定します。


- ・ 『kintone』連携先の項目を、赤枠線部分から選択します。



kintone連携先項目名

配信停止連携

配信停止



kintone連携先項目名

配信停止連携

配信停止ではなくなった場合の連携

配信禁止連携

配信禁止ではなくなった場合の連携

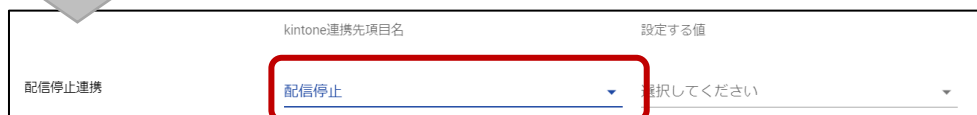
複数文字列01

複数文字列02

複数選択01

複数選択02

配信停止



kintone連携先項目名

設定する値

配信停止連携

配信停止

選択してください

- 『kintone』をどんな値で更新するか、を設定します。

文字列（1行）、文字列（複数行）、数値の場合

設定された値にて更新されます。

kintone連携先項目名		設定する値
配信停止連携	数値01	100

日付の場合

連携実行タイミングの日付にて更新されます。

例) 2023年2月1日に連携処理が行われた場合、「2023-02-01」

kintone連携先項目名		設定する値
配信停止連携	日付01	※連携実行タイミングがセットされます

日時の場合

連携実行タイミングの日時(秒部分は00)にて更新されます。

例) 2023年2月1日2時10分に連携処理が行われた場合、

「2023-02-01 02:10:00」

kintone連携先項目名		設定する値
配信停止連携	日時01	※連携実行タイミングがセットされます

選択肢の場合

選択された選択肢にて更新されます。

kintone連携先項目名		設定する値
配信停止連携	ドロップダウン01	選択してください ドロップ0101

『kintone』にて必須指定がされていない項目の場合、

「(未選択)」を選択することで、『kintone』のデータが未選択になります。

例)

『kintone』のチェックボックス「チェックボックス 01」を、
未選択(チェックなし)にて更新する場合

kintone連携先項目名		設定する値
配信停止連携	チェックボックス01	選択してください <input checked="" type="checkbox"/> (未選択)
<input type="checkbox"/> 配信停止ではなくなった場合の連携を行う		<input type="checkbox"/> チェック0101

複数選択、チェックボックスの場合、更新する値の複数選択が可能です。

例)

『kintone』の複数選択「複数選択 01」を、
「複数選択 0101」、かつ「複数選択 0102」にて更新する場合

kintone連携先項目名		設定する値
配信停止連携	複数選択01	選択してください <input type="checkbox"/> (未選択)
<input type="checkbox"/> 配信停止ではなくなった場合の連携を行う		<input checked="" type="checkbox"/> 複数選択0101 <input checked="" type="checkbox"/> 複数選択0102

② 「配信停止ではなくなった場合の連携を行う」かどうかを指定します。

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	複数選択01	選択してください 複数選択0101, 複数選択0102
<input checked="" type="checkbox"/> 配信停止ではなくなった場合の連携を行う		選択してください (未選択)

チェックなし

連携は行われません。

チェックあり

『kintone』に存在するが、『配信メール』にて「配信停止」である顧客情報に含まれないデータについて、『kintone』のデータを更新します。

- ・『kintone』をどんな値で更新するか、を設定します。

日付、もしくは日時の場合

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	日付01	※連携実行タイミングがセットされます
<input checked="" type="checkbox"/> 配信停止ではなくなった場合の連携を行う		※値なし、もしくはkintone設定のデフォルト値がセットされます

『kintone』にて初期値の設定がある場合

設定されている初期値にて更新されます。

『kintone』にて初期値の設定がない場合

空白にて更新されます。

※ 初期値設定あり、かつ必須指定がされている場合、
連携実行時にエラーとなります。

他の項目への連携を行うように設定してください。

他の項目の場合

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	チェックボックス01	選択してください (未選択)
<input checked="" type="checkbox"/> 配信停止ではなくなった場合の連携を行う		選択してください チェック0101, チェック0102

「配信停止の連携を実行する」場合と同様の設定となります。

③ 「連携種別」が「配信停止の連携を実施する」である場合、

「閉じる」をクリックし、子画面を閉じます。

「連携種別」が「両方、別々の項目に連携する」である場合は、

続けて「配信禁止連携」の設定を行います。

「連携種別」が「配信禁止の連携を実施する」、もしくは「両方、別々の項目に連携する」である場合

- ① 『配信メール』にて「配信禁止」である顧客情報を、
『kintone』のどの項目に、どの値で更新することで連携するか、を設定します。
- ・ 『kintone』連携先の項目を、赤枠線部分から選択します。

配信禁止連携

配信禁止連携

配信禁止ではなくなった場合連携を行う

連携項目

配信禁止

配信禁止連携

配信禁止

選択してください

- ・ 『kintone』をどんな値で更新するか、を設定します。

文字列（1行）、文字列（複数行）、数値の場合

設定された値にて更新されます。

配信禁止連携

数値02

100

日付の場合

連携実行タイミングの日付にて更新されます。

例) 2023年2月1日に連携処理が行われた場合、「2023-02-01」

配信禁止連携

日付02

※連携実行タイミングがセットされます

日時の場合

連携実行タイミングの日時(秒部分は00)にて更新されます。

例) 2023年2月1日2時10分に連携処理が行われた場合、

「2023-02-01 02:10:00」

選択肢の場合

選択された選択肢にて更新されます。

『kintone』にて必須の指定がされていない項目の場合、

「(未選択)」を選択することで、『kintone』のデータが未選択になります。

例)

『kintone』のチェックボックス「チェックボックス02」を、

未選択(チェックなし)にて更新する場合

複数選択、チェックボックスの場合、更新する値の複数選択が可能です。

例)

『kintone』の複数選択「複数選択02」を、

「複数選択 2101」、かつ「複数選択 0202」にて更新する場合

② 「配信禁止ではなくなった場合の連携を行う」かどうかを指定します。

配信禁止連携	複数選択02	選択してください 複数選択0201, 複数選択0202
<input checked="" type="checkbox"/> 配信禁止ではなくなった場合の連携を行う		選択してください (未選択)

チェックなし

連携は行われません。

チェックあり

『kintone』に存在するが、

『配信メール』にて「配信禁止」である顧客情報に含まれないデータについて、

『kintone』のデータを更新します。

- ・『kintone』をどんな値で更新するか、を設定します。

日付、もしくは日時の場合

配信禁止連携	日付02	※連携実行タイミングがセットされます
<input checked="" type="checkbox"/> 配信禁止ではなくなった場合の連携を行う		※値なし、もしくはkintone設定のデフォルト値がセットされます

『kintone』にて初期値の設定がある場合

設定されている初期値にて更新されます。

『kintone』にて初期値の設定がない場合

空白にて更新されます。

- ※ 初期値設定あり、かつ必須指定がされている場合、
連携実行時にエラーとなります。

他の項目への連携を行うように設定してください。

他の項目の場合

配信禁止連携	チェックボックス02	選択してください (未選択)
<input checked="" type="checkbox"/> 配信禁止ではなくなった場合の連携を行う		選択してください チェック0201, チェック0202

「配信禁止の連携を実行する」場合と同様の設定となります。

③ 設定後は、「閉じる」をクリックし、子画面を閉じます。

「連携種別」が「両方、同じ項目に連携する」である場合

- ① 『配信メール』にて「配信禁止」である顧客情報を、
『kintone』のどの項目に、どの値で更新することで連携するか、を設定します。

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	配信停止禁止	選択してください 配信停止

- ② 『配信メール』にて「配信禁止」である顧客情報を、
どの値で更新することで連携するか、を設定します。

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	配信停止禁止	選択してください 配信停止
配信禁止連携	※同じ項目へ連携	選択してください 配信禁止

※配信停止かつ配信禁止である場合、配信禁止連携に設定されている値が連携されます。

- ③ 「配信停止/配信禁止ではなくなった場合の連携を行う」かどうかを指定します。

チェックなし

連携は行われません。

チェックあり

『kintone』に存在するが、『配信メール』にて
「配信停止」「配信禁止」である顧客情報に含まれないデータについて、
『kintone』のデータを更新します。
・『kintone』をどんな値で更新するか、を設定します。

日付、もしくは日時の場合

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	日付01	※連携実行タイミングがセットされます
配信禁止連携	※同じ項目へ連携	※連携実行タイミングがセットされます

※配信停止かつ配信禁止である場合、配信禁止連携に設定されている値が連携されます。

配信停止/配信禁止ではなくなった場合の連携を行う

※値なし、もしくはkintone設定のデフォルト値がセットされます

『kintone』にて初期値の設定がある場合

設定されている初期値にて更新されます。

『kintone』にて初期値の設定がない場合

空白にて更新されます。

- ※ 初期値設定あり、かつ必須指定がされている場合、
連携実行時にエラーとなります。
他の項目への連携を行うように設定してください。

他の項目の場合

	kintone連携先項目名	設定する値
配信停止連携	配信停止禁止	選択してください 配信停止
配信禁止連携	※同じ項目へ連携	選択してください 配信禁止
※配信停止かつ配信禁止である場合、配信禁止連携に設定されている値が連携されます。		
<input checked="" type="checkbox"/>	配信停止/配信禁止ではなくなった場合の連携を行う	選択してください 配信停止、配信禁止ではない

「配信停止の連携を実行する」場合と同様の設定となります。

- ④ 設定後は、「閉じる」をクリックし、子画面を閉じます。

付録 3 顧客閲覧 URL 連携

3.1 連携項目

『配配メールコネクタ』の連携設定画面にて設定した項目に、

『配配メール』の顧客毎の閲覧ページ URL を連携します。

例) 以下の設定を行った場合、

『kintone』の「配配メール URL」に連携されます。

連携項目の設定	
	kintone:連携先項目名
顧客閲覧URL連携	配配メールURL

以下の『kintone』項目が連携先として指定可能です。

kintone データ型
文字列(1行)
文字列(複数行)
リンク

付録 4 顧客反応履歴情報取込連携

4.1 連携概要

『配配メール』における顧客の反応履歴情報(メール開封、メール内の URL クリック、Web 来訪、CV、添付ファイルのダウンロード)を、『kintone』へ連携します。

※ 「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」、「Bridge フォーム連携」とは別の kintone アプリで、
「第 1 章 事前準備 1.1 事前準備 kintone
1.2.2 「顧客反応履歴情報アプリ kintone アプリ導入」にて作成した
kintone アプリへの連携となります。

・連携方式

「差分」連携

スケジュール実行の場合、手動実行画面で「差分」を選択した場合、
前回、「差分」にて連携されたデータ以降を連携します。

※ 初回の「差分」連携の場合は、実行タイミングの 0 時 00 分以降のデータ

・ 前回、「差分」にて連携したタイミングが 7 日より前のデータは連携されません。

別途「手動」連携にて、連携されなかったデータを連携してください。

例) 2023 年 5 月 25 日 12 時 00 分に「差分」連携が実行され、
前回の「差分」連携実行が 2023 年 5 月 15 日である場合
⇒2023 年 5 月 19 日 0 時 00 分以降のデータが連携され、
それより前のデータは連携されない



「全件」連携

手動実行画面で「全件」を選択した場合、

指定された年月日時分のデータを、『kintone』へ連携します。

※ 指定された開始時間の 00 秒～終了時間の 59 秒までが連携されます。

処理対象の日付を指定してください

※最大で7日間まで連携可能

開始日	終了日
📅 2023-06-01	📅 2023-06-07
開始時間	終了時間
00 時 ▾ 00 分 ▾	23 時 ▾ 59 分 ▾

・一度に連携できるのは7日間までとなります。

7日以上の場合、複数回に分けて実行してください。

・kintone データの操作内容

データの重複確認は実施せず、『配配メールコネクタ』から『kintone』に対しデータの登録処理が行われます。

そのため、

- ・「全件」連携にて連携済の期間を指定して連携を実行してしまった場合
- ・「全件」連携実行後、初回の「差分」連携を行う場合

は、連携先 kintone アプリにおいて、データが重複する可能性があります。

データが重複した場合は、『kintone』のレコード一括削除機能等でデータのメンテナンスを実施してください。

・連携データにおけるタイムラグ

実際に配配メールへのアクション(メール開封、URL のクリック等)が行われた後、配配メールに情報が反映されるまでに

タイムラグが発生するため、連携タイミング近辺のデータが連携されないことがあります。

「差分」連携における「メッセージ詳細」や、kintone にて連携されたデータをご確認ください。

参考：[\[配配メール FAQ - 開封・クリック計測結果のタイムラグは?\]](#)

4.2 連携先 kintone アプリ

「顧客反応履歴取込連携」の連携先となる『kintone』アプリは、以下のフィールドを有している必要があります。

- ・連携方式で「メール開封、URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード」を選択している場合

用途	フィールドコード	表示名	データ型
連携項目	RH01MailAddress	メールアドレス	リンク
連携項目	RH01RecordDatetime	日時	文字列 (1 行)
連携項目	RH01RecordDatetime2	日時(日時型)	日時
連携項目	RH01ActionType	区分	文字列 (1 行)
連携項目	RH01MailType	メール種類	文字列 (1 行)
連携項目	RH01MailId	メール ID	数値 ※小数桁なし
連携項目	RH01Detail	内容	文字列 (1 行)
連携項目	RH01ClickURL	URL	リンク
連携項目	RH01TagName	タグ名	文字列 (1 行)
連携項目	RH01FileName	添付ファイル ダウンロード名	文字列 (1 行)
システム管理用	RH01RecordDate	管理_日付	文字列 (1 行)
システム管理用	RH01RecordLastUpdateDate	管理_配配メール コネクタ連携日時	文字列 (1 行)

※すべて「必須項目にする」、「値の重複を禁止する」にチェックなし

- ・上記のフィールドは、設定の変更を行わないでください。
- ・上記のフィールドとは別に、独自のフィールドを追加することは可能ですが、追加したフィールドの設定やアプリの設定によっては、『配配メールコネクタ』からのデータ登録が失敗する可能性があります。
テスト連携を行っていただき、kintone 設定に問題ないことを確認してから 実運用を行っていただきますようお願いいたします。

4.3 顧客データベース項目の連携

「顧客反応履歴情報取込連携」の「連携方式」にて、
「メール開封、URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード」を選択している場合、
『配配メール』のフォームに設定されている顧客データベースの項目を、
追加の連携項目として『kintone』に連携することができます。
以下の『kintone』項目への連携が可能です。

kintone データ型	配配メール 推奨項目
チェックボックス	チェックボックス
複数選択	セレクトボックス(複数選択)
ドロップダウン	セレクトボックス(単一選択)
ラジオボタン	ラジオボタン
日付	日付
文字列(1行)	テキストボックス 日時
リンク	テキストボックス
文字列(複数行)	テキストエリア
数値	数値(整数) or 数値(小数)

※ 「顧客反応履歴情報取込連携」においては、
『配配メール』のフォーム回答情報のデータをそのまま加工せずに連携を行います。
追加したフィールドの設定やアプリの設定によっては、
『配配メールコネクタ』からのデータ登録が失敗する可能性があります。
テスト連携を行っていただき、kintone 設定に問題ないことを確認してから
実運用を行っていただきますようお願いいたします。

4.4 「顧客反応履歴情報取込連携」切り替え手順(2024年6月アップデート)

2024年6月アップデート以前より、『配配メールコネクタ』をご利用である場合、

「顧客反応履歴情報取込連携」の「連携方式」にて、以下が選択可能です。

- ・「メール開封、URL クリック」

2024年6月アップデート以前の連携方式

- ・「メール開封、URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード」

2024年6月アップデートにて追加された連携方式

「メール開封、URL クリック」選択時の『配配メールコネクタ』の挙動に関しては

以下をご参照ください。

連携項目 (2024年6月アップデート以前の連携項目)

用途	フィールドコード	表示名	データ型
連携項目	RH01MailAddress	メールアドレス	リンク
連携項目	RH01RecordDatetime	日時	文字列 (1行)
連携項目	RH01ActionType	区分	文字列 (1行)
連携項目	RH01MailType	メール種類	文字列 (1行)
連携項目	RH01MailId	メール ID	数値 ※小数桁なし
連携項目	RH01Detail	内容	文字列 (1行)
連携項目	RH01ClickURL	URL	リンク
システム管理用	RH01RecordDate	管理_日付	文字列 (1行)
システム管理用	RH01RecordLastUpdateDate	管理_配配メール コネクタ連携日時	文字列 (1行)

※ すべて「必須項目にする」、「値の重複を禁止する」にチェックなし

※ 上記項目のみが連携されます。『配配メール』の顧客データベース項目は連携されません。

- ・「連携方式」を「メール開封、URL クリック」のままとする場合

「メール開封、URL クリック」のままとする場合は、そのままご利用いただけます。

- ・「連携方式」を「メール開封、URL クリック、Web 来訪、CV、添付ダウンロード」へ

変更する場合

「Web 来訪、CV、添付ダウンロード」の連携や、顧客データベース項目の連携が利用できる

ようになります。以下の手順を参照し、連携先『kintone』アプリの設定変更、

連携設定の変更を行ってください。

・連携方式切り替え手順

1. 連携先『kintone』アプリの設定変更を行います。

『kintone』アプリにて、設定変更画面を開いてください。

配配メールコネクタ_顧客反応履歴情報アプリ > アプリの設定

配配メールコネクタ_顧客反応履歴…

アプリ管理用メモはありません (作成する)

ホーム 一覧 グラフ 設定

フォームを保存

ラベル 文字列 (1行)
 リッチエディター 文字列 (複数行)
 数値 計算
 ラジオボタン チェックボックス
 複数選択 ドロップダウン
 日付 時刻
 日時 添付ファイル
 リンク ユーザー選択
 組織選択 グループ選択
 関連レコード一覧 ルックアップ
 スペース 罫線
 グループ テーブル

レコード番号 作成者
 作成日時 更新者
 更新日時

メールアドレス
 日時
 区分 メール種類 メールID
 内容
 URL
 管理_日付 管理_配配メールコネクタ連携日時

2. 以下のフィールドを追加してください。

- ・日時(日時形式)
- ・タグ名
- ・添付ファイルダウンロード名

メールアドレス

日時 日時(日時形式)

区分 メール種類 メールID

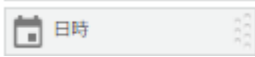
タグ名 ファイル名

内容

URL

管理_日付 管理_配配メールコネクタ連携日時

- ・「日時(日時形式)」設定は以下としてください。

使用するフィールド	日時 画面左側のフィールド一覧から選択し、 右側のエリアにドラッグアンドドロップする 
フィールド名	日時(日時形式)
フィールドコード	RH01RecordDatetime2
その他設定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・レコード登録時の日時を初期値にする ⇒チェックしない ・必須項目にする、値の重複を禁止する ⇒チェックしない

📅 日時の設定
×

[? ヘルプ](#)

フィールド名 *

日時(日時形式)

フィールド名を表示しない

必須項目にする

値の重複を禁止する

初期値

レコード登録時の日時を初期値にする

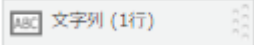
フィールドコード *

RH01RecordDatetime2

キャンセル

保存

- ・「タグ名」設定は以下としてください。

使用するフィールド	文字列（1行） 画面左側のフィールド一覧から選択し、 右側のエリアにドラッグアンドドロップする 
フィールド名	タグ名
フィールドコード	RH01TagName
その他設定内容	・ 自動計算する、 必須項目にする、値の重複を禁止する ⇒チェックしない

ABC 文字列（1行）の設定
×

[? ヘルプ](#)

フィールド名 *

タグ名

フィールド名を表示しない

自動計算する ?

必須項目にする

値の重複を禁止する

文字数 (整数で指定)

最小 最大

初期値

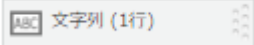
フィールドコード *

RH01TagName

キャンセル

保存

- ・「添付ファイルダウンロード名」設定は以下としてください。

使用するフィールド	文字列（1行） 画面左側のフィールド一覧から選択し、 右側のエリアにドラッグアンドドロップする 
フィールド名	添付ファイルダウンロード名
フィールドコード	RH01FileName
その他設定内容	・ 自動計算する、 必須項目にする、値の重複を禁止する ⇒チェックしない

文字列（1行）の設定
×

[? ヘルプ](#)

フィールド名 *

添付ファイルダウンロード名

フィールド名を表示しない

自動計算する ?

必須項目にする

値の重複を禁止する

文字数 (整数で指定)

最小 最大

初期値

フィールドコード *

RH01FileName

キャンセル
保存

- 『配配メール』の顧客データベース項目を、『kintone』へ連携する場合、連携先となるフィールドを追加してください、

※ 連携可能な項目については、「付録4 顧客反応履歴情報取込連携
4.3 顧客データベース項目の連携」をご参照ください。

- フィールド追加後、「アプリを更新」をクリックし、設定変更内容を適用させます。



※ 『kintone』アプリの設定変更画面の開き方、設定変更の反映方法については、以下の『kintone』ヘルプをご参照ください。

[\[kintone ヘルプ - アプリの設定画面\]](#)

- 『配配メールコネクタ』の連携設定画面を開きます。
- 「Step2. 配配メール連携設定」の「連携設定方式」にて、「手動で設定する」が選択されている場合は、「配配メールから同期した内容から設定する」を選択するよう変更し、「配配メール設定の同期」ボタンをクリックします。
設定した情報にて『配配メール』へアクセスし、配配メールの設定情報を取得します、

8. 「kintone アプリ ID」、「kintoneAPI トークン」を設定し、
「kintone 項目の同期」ボタンをクリックします、



- ※ 一度設定を行った後、kintone アプリのフィールド(項目)追加や削除、
フィールドの設定変更(選択肢の追加や削除、等)を行った場合は、
『配配メールコネクタ』の設定を変更する前に、
「kintone 項目の同期」をクリックして情報の再同期を行ってください。
その際、「付録6 注意事項 6.1 kintone 項目の同期」記載の注意事項を
併せてご確認ください。

kintone との同期を行った後、以降の設定を行います。

9. 「連携種別」にて、
「メール開封」、「URL クリック」、「Web 来訪」、「CV」、「添付ダウンロード」のうち、
連携を行う種別にチェックを入れます。
10. 『配配メール』の顧客データベース項目の連携を行う場合、「連携項目」にて、
『kintone』のフィールドと『配配メール』の項目のマッピングを実施してください。
- ※ 設定方法は、「第2章 操作手順 2.1 コネクタの設定
2.1.3 配配メール-kintone 連携 設定手順
手順11 「Step8. 顧客反応履歴情報取込連携」」をご参照ください。
11. [保存]をクリックします。



以上で、連携方式の切り替え作業は完了となります。

付録 5 Bridge フォーム連携

5.1 連携概要

『配配メール』におけるフォームの回答情報を、『kintone』へ連携します。

- ※ 「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」、「顧客反応履歴情報取込連携」とは別の kintone アプリで、
- 「第 1 章 事前準備 1.1 事前準備 kintone
- 1.2.4 「Bridge フォーム連携アプリ kintone アプリ導入」にて作成した kintone アプリへの連携となります。

・連携方式

「差分」連携

スケジュール実行の場合、手動実行画面で「差分」を選択した場合、前回、「差分」にて連携されたデータ以降を連携します。

※ 初回の「差分」連携の場合は、実行タイミングの 0 時 00 分以降のデータ

- ・ 前回、「差分」にて連携したタイミングが 7 日より前のデータは連携されません。

別途「手動」連携にて、連携されなかったデータを連携してください。

例) 2023 年 5 月 25 日 12 時 00 分に「差分」連携が実行され、
前回の「差分」連携実行が 2023 年 5 月 15 日である場合
⇒ 2023 年 5 月 19 日 0 時 00 分以降のデータが連携され、
それより前のデータは連携されない



「全件」連携

手動実行画面で「全件」を選択した場合、

指定された年月日時分のデータを、『kintone』へ連携します。

※ 指定された開始時間の 00 秒～終了時間の 59 秒までが連携されます。

処理対象の日付を指定してください

※最大で7日間まで連携可能

開始日	終了日
📅 2023-06-01	📅 2023-06-07
開始時間	終了時間
00 時 ▾ 00 分 ▾	23 時 ▾ 59 分 ▾

・一度に連携できるのは7日間までとなります。

7日以上の場合、複数回に分けて実行してください。

・kintone データの操作内容

データの重複確認は実施せず、『配信メールコネクタ』から『kintone』に対しデータの登録処理が行われます。

そのため、

- ・「全件」連携にて連携済の期間を指定して連携を実行してしまった場合
- ・「全件」連携実行後、初回の「差分」連携を行う場合

は、連携先 kintone アプリにおいて、データが重複する可能性があります。

データが重複した場合は、『kintone』のレコード一括削除機能等でデータのメンテナンスを実施してください。

5.2 連携先 kintone アプリ

「Bridge フォーム連携」の連携先となる『kintone』アプリは、以下のフィールドを有している必要があります。

用途	フィールドコード	表示名	データ型
連携項目	RH01FormId	フォーム ID	数値
連携項目	RH01FormName	フォーム名	文字列（1行）
連携項目	RH01AnswerId	回答 ID	数値
連携項目	RH01AnswerDateTime	回答日時	日時 ※秒なし
連携項目	RH01Answer	回答	文字列（複数行）
連携項目	RH01HaihaiCustId	顧客 ID	数値
システム管理用	RH01RecordDate	管理_日付	文字列（1行）
システム管理用	RH01RecordLastUpdateDate	管理_配メール コネクタ連携日時	文字列（1行）
システム管理用	RH01RecordTimeStamp	管理_TimeStamp	文字列（1行） ※回答日時が セットされます
連携項目	RH01MailAddress	メールアドレス	リンク

※すべて「必須項目にする」、「値の重複を禁止する」にチェックなし

- ・上記のフィールドは、設定の変更を行わないでください。
- ・「回答日時」には年月日時分までがセットされ連携されます。
(『kintone』の日付フィールドには、秒を設定できないため)
秒を含む回答日時は、「管理_TimeStamp」の値をご参照ください。

5.3 顧客データベース項目の連携

『配配メール』のフォームに設定されている顧客データベースの項目を、追加の連携項目として『kintone』に連携することができます。

以下の『kintone』項目への連携が可能です。

kintone データ型	配配メール 推奨項目
チェックボックス	チェックボックス
複数選択	セレクトボックス(複数選択)
ドロップダウン	セレクトボックス(単一選択)
ラジオボタン	ラジオボタン
日付	日付
文字列(1行)	テキストボックス 日時
リンク	テキストボックス
文字列(複数行)	テキストエリア
数値	数値(整数) or 数値(小数)

- ※ 「Bridge フォーム連携」においては、
『配配メール』のフォーム回答情報のデータをそのまま加工せずに連携を行います。
追加したフィールドの設定やアプリの設定によっては、
『配配メールコネクタ』からのデータ登録が失敗する可能性があります。
テスト連携を行っていただき、kintone 設定に問題ないことを確認してから
実運用を行っていただきますようお願いいたします。
- ※ フォームへ回答した時点の情報が連携されます。
その他、詳細事項については、『配配メール』のマニュアルをご参照ください。
[\[配配メールマニュアル - フォーム機能\]](#)

付録 6 注意事項

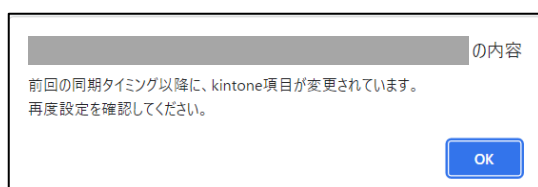
6.1 kintone 項目の同期

連携を行う『kintone』アプリにて変更があった場合は、『配配メールコネクタ』の連携設定画面を開き、「kintone 項目の同期」を再度実施してください。

「kintone 項目の同期」を再度実施した際、エラーや警告が発生する可能性があります。表示内容をご確認いただき、再度連携設定を行ってください。

① 警告が発生する場合

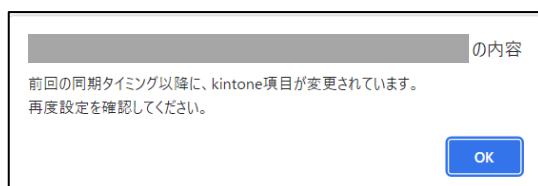
- ・ kintone の項目の表示名が変更された場合



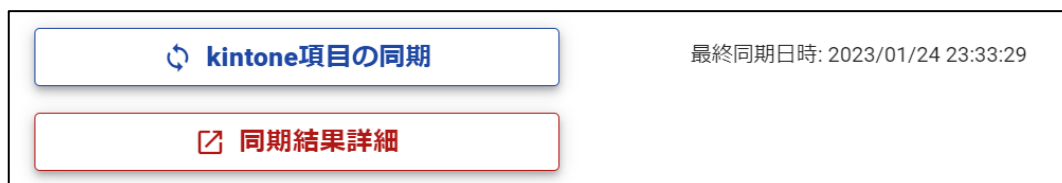
連携項目、連携条件、配信停止禁止顧客連携設定、顧客閲覧 URL 連携設定は自動的に更新されます。

② エラーが発生する場合

- ・ kintone の項目が削除された場合
- ・ kintone の項目の必須指定が
 - 「必須⇒必須ではない」もしくは「必須ではない⇒必須」に変更された場合
- ・ kintone の項目の値重複設定が
 - 「重複禁止⇒重複許可」もしくは「重複許可⇒重複禁止」に変更された場合
- ・ kintone の項目の初期値設定が変更された場合
- ・ kintone の項目の選択肢が削除された場合



「kintone 項目の同期」ボタンの下部に、「同期結果詳細」ボタンが出現します。



ボタンをクリックすると子画面が開きます。

エラーが発生した連携項目、連携条件、配信停止禁止顧客連携設定、

Bridge フォーム連携における連携項目設定は自動的に削除されています。

削除理由をご確認いただき、再度設定を行ってください。

kintone項目の同期 結果詳細

! 前回の同期タイミング以降に、kintone項目が変更されています。再度設定を確認してください。

連携項目		
kintone項目名	配信メール項目名	エラー内容
項目削除	11	kintoneから項目が削除されているため、コネクタ設定から削除されました。
選択肢削除	22	kintone項目の設定が変更されているため、コネクタ設定から削除されました。
重複変更	33	kintone項目の設定が変更されているため、コネクタ設定から削除されました。
必須変更	44	kintone項目の設定が変更されているため、コネクタ設定から削除されました。
初期値変更	55	kintone項目の設定が変更されているため、コネクタ設定から削除されました。
顧客情報連携設定 1		
kintone項目名		エラー内容
選択肢削除		kintone項目の設定が変更されているため、コネクタ設定から削除されました。

閉じる

6.2 配配メール設定項目の同期

連携設定の「Step2. 配配メール連携設定」にて「配配メールから同期した内容から設定する」を選択している場合、

連携を行う『配配メール』にて変更があった場合は、『配配メールコネクタ』の連携設定画面を開き、「配配メール設定の同期」を再度実施してください。

「配配メール設定の同期」を再度実施した際、エラーが発生する可能性があります。

表示内容をご確認いただき、再度連携設定を行ってください。

① 警告が発生する場合

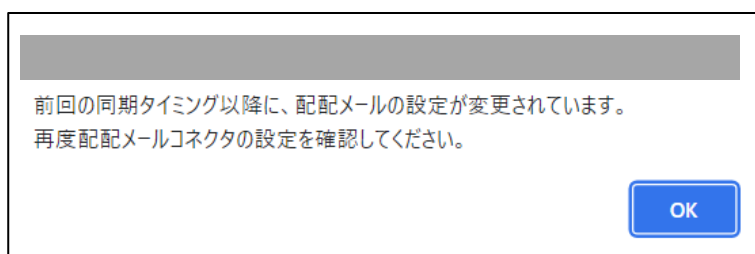
- ・配配メールの項目の表示名が変更された場合
- ・配配メールのフォーム名が変更された場合



連携項目設定は自動的に更新されます。

② エラーが発生する場合

- ・配配メールの項目が削除された場合
- ・配信グループが削除された場合
- ・ステップメールプランが削除された場合
- ・配配メールのフォームが削除された場合



「配信メール設定の同期」ボタンの下部に、「同期結果詳細」ボタンが出現します。



ボタンをクリックすると子画面が開きます。

エラーが発生した連携項目、配信グループ/ステップメールプランの指定は自動的に未選択状態になっています。

また、フォームが削除された場合は、Bridge フォーム連携設定において、そのフォームの指定がクリアされます。

結果詳細をご確認いただき、再度設定を行ってください。

配信メール設定の同期 結果詳細		
<p>! 前回の同期タイミング以降に、配信メールの設定が変更されています。再度配信メールコネクタの設定を確認してください。</p>		
連携項目		
kintone項目名	配信メール項目名	エラー内容
文字列01	旧姓	配信メールから項目が削除されているため、連携先配信メール項目の指定がクリアされました。
顧客情報連携設定 2		
名称	ID	エラー内容
配信グループ099	99	配信メールから配信グループが削除されているため、配信グループIDの指定がクリアされました。
顧客情報連携設定 3		
名称	ID	エラー内容
ステップメール099	99	配信メールからステップメールが削除されているため、ステップメールプランIDの指定がクリアされました。
閉じる		

6.3 連携実行スケジュール

『配配メールコネクタ 配配メール-kintone 連携』においては、他の連携処理が実行中である場合、後から実行された連携処理は実行されずにエラーとなります。

エラー詳細
<p>他の処理が実行されています。時間を置いて再度実行してください。 再実行しても失敗する場合は、サポートにご連絡ください。 タスクID:01GQ1FGBGGS4NKEZM2RGAADKWQ</p>
閉じる

・連携処理がエラーとなる条件

- ・「顧客情報連携」の連携処理を実行しようとした際に、
「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」のいずれかの他の処理が実行中である場合
- ・「配信停止禁止顧客連携」の連携処理を実行しようとした際に、
「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」のいずれかの他の処理が実行中である場合
- ・「顧客閲覧 URL 連携」の連携処理を実行しようとした際に、
「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」のいずれかの他の処理が実行中である場合
- ・「顧客反応履歴情報取込連携」の連携処理を実行しようとした際に、
「顧客反応履歴情報取込連携」の他の処理が実行中である場合
- ・「Bridge フォーム連携」の連携処理を実行しようとした際に、
「Bridge フォーム連携」の他の処理が実行中である場合

連携処理がエラーとなった場合は、次にスケジュールされているタイミングにて連携処理を行います。
自動で再実行は行いません。

例)

「顧客情報連携 1」を、「毎日」「10 時 00 分」にてスケジュール設定を実施

10 時 00 分に「顧客閲覧 URL 連携」が実行中であった場合、

「顧客情報連携 1」はエラーにて終了します。次の実行は翌日の 10 時 00 分となります。

連携設定画面のスケジュール設定においては、複数の連携処理が「スケジュール実行」にて設定されている場合、「保存」ボタンをクリックした段階でチェックを行います。

・保存がエラーとなる場合

「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」において、

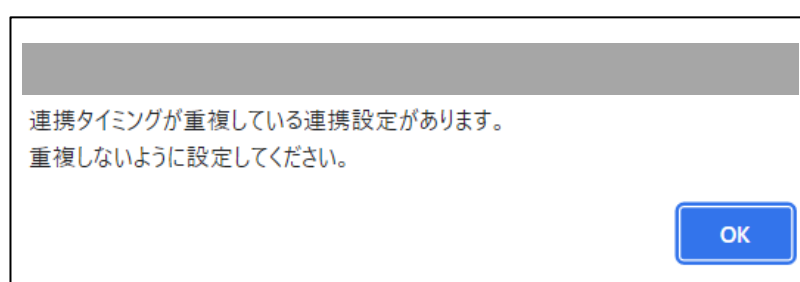
- ・「毎日 13 時 30 分」「毎日 13 時 30 分」、「毎週月曜日 13 時 30 分」「毎週月曜日 13 時 30 分」

のように、同じスケジュール設定がある場合

- ・「毎日 13 時 30 分」「毎週月曜日 13 時 30 分」

のように、同じ時間にて、「毎日」であるスケジュール設定が含まれる場合

エラーとなり保存できません。スケジュール設定が重複しないように設定してください。



- ※ 「顧客反応履歴情報取込連携」、「Bridge フォーム連携」においては、他の連携と重複する時間にスケジュール設定をすることができます。連携処理も指定された時間にて実行されます。

・保存するかどうかを尋ねる場合

「顧客情報連携」、「配信停止禁止顧客連携」、「顧客閲覧 URL 連携」において、

- ・「毎月 1 日 13 時 30 分」「毎週火曜日 13 時 30 分」、

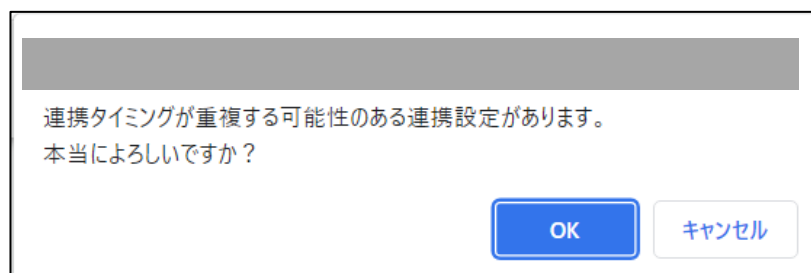
「毎月 30 日 13 時 30 分」「毎月月末日 13 時 30 分」のように、

連携処理が実行される月によっては同じタイミングで連携が実行される可能性がある場合

POPUP にて保存してよいかを聞かれます。

保存してよい場合は「OK」をクリックして連携設定を保存してください。

設定を見直す場合は「キャンセル」をクリックして連携設定を見直してください。



・そのまま保存が行われる場合

- ・「スケジュール実行」にて設定されている連携設定がない、もしくは1つのみである場合
- ・「スケジュール実行」にて設定されている連携設定の時間にて重複がない場合
- ・「スケジュール実行」にて設定されている連携設定の時間にて重複があるものの、
「毎週月曜」「毎週火曜」や「毎月1日」「毎月2日」のように
スケジュールに重なりがない場合

POPUP は表示されず、そのまま保存されます。

配配メールコネクタ 配配メール kintone 連携設定マニュアル

2025 年 04 月 01 日 第 11 版

JBCC 株式会社

本書は著作権上の保護を受けており、本書の全部あるいは一部に関して、JBCC 株式会社からの文書による許諾を得ず、無断で複写、複製することは禁じられています。また、本書はユーザーへ通知することなく変更される場合があります。